

1. 件名：新規基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（156）
2. 日時：令和3年6月16日 13時30分～17時40分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

名倉安全管理調査官※、江崎企画調査官、藤原主任安全審査官、  
三浦主任安全審査官、杉原技術参与、谷口技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 土木建築部 副部長、他4名

原子力本部 土木建築部 課長、他13名※

## 5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言を踏まえた原子力規制委員会の対応の変更について」（令和3年4月28日 第6回原子力規制委員会配付資料3）を踏まえ、一部対面で実施した。

## 6. その他

提出資料：

- (1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（土木耐震）（O2-他-F-19-0011\_改6）（令和3年5月26日提出資料）
- (2) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（排気筒）（O2-他-F-01-0044\_改1）（令和3年6月2日提出資料）
- (3) VI-2-2-5 復水貯蔵タンク基礎の地震応答計算書（O2-工-B-19-0119\_改0）（令和3年6月2日提出資料）
- (4) VI-2-2-6 復水貯蔵タンク基礎の耐震性についての計算書（O2-工-B-19-0120\_改0）（令和3年6月2日提出資料）
- (5) VI-2-2-9 第3号機海水ポンプ室の地震応答計算書（O2-工-B-19-0161\_改0）（令和3年6月2日提出資料）
- (6) VI-2-2-10 第3号機海水ポンプ室の耐震性についての計算書（O2-工-B-19-0162\_改0）（令和3年6月2日提出資料）

- (7) VI-2-2-13 軽油タンク室の地震応答計算書 (O2-E-B-19-0163\_改0) (令和3年6月2日提出資料)
- (8) VI-2-2-14 軽油タンク室の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0164\_改0) (令和3年6月2日提出資料)
- (9) VI-2-2-15 軽油タンク室 (H) の地震応答計算書 (O2-E-B-19-0165\_改0) (令和3年6月2日提出資料)
- (10) VI-2-2-16 軽油タンク室 (H) の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0166\_改0) (令和3年6月2日提出資料)
- (11) VI-2-2-17 ガスタービン発電設備軽油タンク室の地震応答計算書 (O2-E-B-19-0167\_改0) (令和3年6月2日提出資料)
- (12) VI-2-2-18 ガスタービン発電設備軽油タンク室の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0168\_改0) (令和3年6月2日提出資料)
- (13) VI-2-10-4-1 非常用取水設備の耐震性についての計算結果 (O2-E-B-19-0169\_改0) (令和3年6月2日提出資料)
- (14) VI-2-10-4-2 貯留堰の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0170\_改0) (令和3年6月2日提出資料)
- (15) VI-2-10-4-3 取水口の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0171\_改0) (令和3年6月2日提出資料)
- (16) VI-2-10-4-4 取水路の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0121\_改1) (令和3年6月2日提出資料)
- (17) VI-2-1-5 波及的影響に係る基本方針 (O2-E-B-19-0008\_改3) (令和3年4月22日提出資料)
- (18) VI-2-11-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針 (O2-E-B-19-0126\_改1) (令和3年6月2日提出資料)
- (19) 補足-600-4 【下位クラス施設の波及的影響の検討について】 (O2-補-E-19-0600-4\_改3) (令和3年6月2日提出資料)
- (20) VI-2-11-2-15 第1号機排気筒の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0172\_改0) (令和3年6月2日提出資料)
- (21) 補足-610-18 【第1号機排気筒の耐震性についての計算書に関する補足説明資料】 (O2-補-E-19-0610-18\_改0) (令和3年6月2日提出資料)
- (22) VI-2-11-2-16 前面護岸の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0173\_改0) (令和3年6月2日提出資料)
- (23) 補足-600-32 前面護岸の耐震性についての計算書に関する補足説明資料 (O2-補-E-19-0600-32\_改0) (令和3年6月2日提出資料)

月2日提出資料)

- (24) VI-2-11-2-17 第1号機取水路の耐震性についての計算書  
(O2-E-B-19-0174\_\_改0)(令和3年6月2日提出資料)
- (25) 補足-600-33 【第1号機取水路の耐震性についての計算書に関する補足説明資料】(O2-補-E-19-0600-33\_\_改0)(令和3年6月2日提出資料)
- (26) VI-2-11-2-18 第3号機取水路の耐震性についての計算書  
(O2-E-B-19-0175\_\_改0)(令和3年6月2日提出資料)
- (27) 補足-600-34 第3号機取水路の耐震性についての計算書に関する補足説明資料(O2-補-E-19-0600-34\_\_改0)(令和3年6月2日提出資料)
- (28) VI-2-11-2-19 北側排水路の耐震性についての計算書(O2-E-B-19-0176\_\_改0)(令和3年6月2日提出資料)
- (29) 補足-600-35 【北側排水路の耐震性についての計算書に関する補足説明資料】(O2-補-E-19-0600-35\_\_改0)(令和3年6月2日提出資料)
- (30) VI-2-11-2-20 アクセスルート(防潮堤(盛土堤防))の耐震性についての計算書(O2-E-B-19-0177\_\_改0)(令和3年6月2日提出資料)
- (31) 補足-600-36 アクセスルート(防潮堤(盛土堤防))の耐震性についての計算書に関する補足説明資料(O2-補-E-19-0600-36\_\_改0)(令和3年6月2日提出資料)
- (32) 補足-610-20 屋外重要土木構造物の耐震安全性評価について(O2-補-E-19-0610-20\_\_改9)(令和3年6月2日提出資料)
- (33) 先行プラントとの差異に係る概要リスト(波及的影響評価)(O2-他-F-24-0010\_\_改0)(令和3年6月2日提出資料)
- (34) 先行プラントの補足説明資料との差異に係る概要リスト(屋外重要土木構造物)(O2-他-F-01-0061\_\_改1)(令和3年6月2日提出資料)
- (35) 女川原子力発電所第2号機土木構造物の耐震評価手法一覧(O2-他-F-01-0066\_\_改0)(令和3年5月26日提出資料)
- (36) 第1号機排気筒の耐震性についての計算書に関する補足説明資料に係る追加説明資料(O2-他-F-19-0032\_\_改0)(令和3年6月2日提出資料)
- (37) VI-2-1-8 水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針(O2-E-B-19-0012\_\_改1)(令和3年5月13日提出資料)

- (38) VI-2-12-1 水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果 (O2-E-B-19-0124\_\_改0) (令和3年5月13日提出資料)
- (39) 補足-600-5 水平2方向及び鉛直方向の適切な組合せに関する検討について (O2-補-E-19-0600-5\_\_改0) (令和3年5月13日提出資料)
- (40) VI-2-2-11 原子炉機器冷却海水配管ダクト (水平部) の地震応答計算書 (O2-E-B-19-0155\_\_改0) (令和3年5月26日提出資料)
- (41) VI-2-2-12 原子炉機器冷却海水配管ダクトの耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0156\_\_改0) (令和3年5月26日提出資料)
- (42) VI-2-10-4-4 取水路の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0121\_\_改0) (令和3年5月26日提出資料)
- (43) 補足-610-20 【屋外重要土木構造物の耐震安全性評価について】 (O2-補-E-19-0610-20\_\_改8) (令和3年5月26日提出資料)
- (44) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (土木耐震) (O2-他-F-19-0011\_\_改7)
- (45) 補足-610-20 【屋外重要土木構造物の耐震安全性評価について】 (O2-補-E-19-0610-20\_\_改10)
- (46) VI-5-80 計算機プログラム (解析コード) の概要・Com3EvaIsh (O2-E-B-22-0087\_\_改0)
- (47) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (耐津波) (O2-他-F-01-0022\_\_改6)
- (48) 補足-140-1 【津波への配慮に関する説明書の補足説明資料】 (O2-補-E-01-0140-1\_\_改15)
- (49) 女川原子力発電所第2号機 津波漂流物の衝突荷重について (O2-他-F-24-0005\_\_改5)
- (50) 津波漂流物の衝突解析の位置づけについて (O2-他-F-24-0011\_\_改0)

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	規制庁浮上ですと、時間になりましたのでヒアリング始めたいと思います。では説明のほうをお願いします。
0:00:11	東北電力の田村です。初めに漂流物関係の説明をさせていただきます。
0:00:17	資料が
0:00:20	資料ナンバー474849として三つございますが、
0:00:26	三つございまして、昨日資料を提出させていただいておりますけれども、その中で衝突解析の位置付けについて再考しておりますので、本日、資料 50 番として、一部追加をさせていただいておりますので、合計 4 種類ということで、
0:00:44	なります。
0:00:46	主に今回は資料 49 のパワーポイントと、あと追加で出しました資料 50 番 1 枚ものになりますけど、こちらで、
0:00:56	説明をさせていただこうと思っております。
0:01:00	初めに資料 40 番のほうで説明をさせていただきます。
0:01:06	49 番ですね、すみません。
0:01:09	前回、先週ですけれどもヒアリングからの変更点を主に説明をさせていただこうと思っております、資料 49 番の 1 ページをお願いいたします。
0:01:25	前回の会合の指摘事項の内容が少し古い情報が降るかったので。こちらにその内容をホームページアップ版に修正をしているということ。
0:01:39	あと下のコメントの概要のところ、前回までは 3 行になっておりましたけれども、今回 2 行にいたしまして、
0:01:47	妥当性とそれから設計の適用性の 2 行に変更しております。その
0:01:54	衝突解析の位置付け、それから、
0:01:58	不確かさの話を書いているということになります。
0:02:04	次に、
0:02:06	あと、
0:02:07	11 ページをお願いいたします。
0:02:14	11 ページと 12 ページに、
0:02:20	FRPとそれから構造材の材料の力学特性それから損傷モードの話を書いてございまして、前回から少し文献を追加して、
0:02:31	説明の充実化を図ったということでございます。その中で 11 ページのほうの下の真ん中の図を見ていただきたいんですけど、
0:02:43	こちらの図で応力ひずみ関係を書いておまして、
0:02:49	真ん中のほうにFRPという線が書いてございますが、一番左側に構造材の応力ひずみ関係が書いてあって、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:58	構台ですと降伏強度、
0:03:02	に至るまでの時には、弾性変形FRPについては、
0:03:09	破壊をしてしまうので、それまでは弾性変形ということで、そういう範囲の中であれば、両方とも弾性変形するというような類似性を追記しているものがございます。
0:03:22	こちらについては後程LS-DYNAの応力ひずみ関係と紐づくような図でございますので、
0:03:33	19 ページ、
0:03:36	すみません、違いますね。
0:03:38	どうぞ。
0:03:39	20 ページをお願いいたします。
0:03:46	20 ページに絵と衝突解析の条件関係を書いておりまして、右上のほうに材料特性として、
0:03:53	FRPの応力ひずみ関係を書いてございますので、前回までは右上の図だけを書いておりましたけれども、ここで、
0:04:02	先ほど 11 ページで載せていった文献の応力ひずみ関係の増二つ載せておりまして、
0:04:08	同じような形の応力ひずみ関係を設定しているということで補足をしております。
0:04:16	11 ページにすみません戻っていただきまして、
0:04:21	今ほど説明させの応力ひずみ関係のところになります、文章の 0. 四つ目。
0:04:29	FRPの設計入門講座という本で書かれていることを書いておりますけれども、FRPの材料は金属材料とは異なっていてはっきりとした降伏点を示さず、破壊寸前まではほぼ弾性変形を示しという事で先ほどの図
0:04:46	男性吸収エネルギーが非常に大きいことが特徴であって、ヘッド外力の吸収が金属材料に比較して大きいため、FRP材料でつくられた構造物というのは与えられるショックが小さいと。
0:05:00	ということで、相手に与えるような荷重が小さくなるような形のことが書いてあるということでございます。
0:05:09	それから、
0:05:14	ちょっと資料 50 番のほうに移っていただきまして、
0:05:23	こちらの新しく本日もお持ちした資料でございますが、閉等、今の資料 49 番の中でいくと。
0:05:33	24 ページそれから 25 ページ辺りのところに歯の追加を今後しようかなと考えているような

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:41	ものでございまして、現状資料 49-24 ページには衝突解析のまとめを書いて ございますけれども、ここを少し変更する必要があると思っております、資料 50 番を使って少し説明をさせていただきます。
0:05:59	資料 50 番で左、
0:06:05	フローを元に載せておりましたけれども、いろいろと
0:06:10	土木学会の式それから衝突解析を行った結果、いろいろ荷重が出てきますの で、それぞれの荷重がどこに位置していて、それぞれどういう関係があるのか ということを少し
0:06:23	MAAP的に示したものでございます。
0:06:26	その中で、左側のほうに縦で見ていただきますと、FEMAの設定がございまし てその中に土木学会の方法で軸剛性を出した場合に、
0:06:38	青い数字四角で 635kN ということで妥当性確認ケースでそれを踏まえて、
0:06:46	保守性を確認したケースが 1221kN であるということでございます。
0:06:52	えっと同じように衝突解析のほうで対応させていると、右側のほうになりますけ れども、
0:07:00	選手そ衝突につきましては 600kN ぐらい出ておましてこれが、
0:07:06	妥当性確認ケーソン 635 と関係するもの、それから、
0:07:13	それ以外の右側の数値につきましては、衝突形態の不確かさの考慮というこ とで基本的には赤の。
0:07:20	資格になるわけでございますけれども、緑でくくっているところにつきましては、 右下のほうに書いてある通り、破壊状況を船の破壊状況見ますと、機関部ま で破壊してしまっているということで、その期間分の影響を本来であれば考え なさいいけないけれども、LS-DYNA のモデル
0:07:40	以上ではそこまで考慮できていないということで、赤ではなくてちょっと緑で四 角を囲っております。
0:07:49	この三つの数字の一番大きいの 1100 とかになりますけれども、この辺の結果 につきましては、
0:07:57	整備衝突で御説明した通り、車の鋼材で構成されている車 2 の衝突に置き換 えられる評価であると。
0:08:07	ということで、重量の関係から減った車両の 1855kN に包絡されるような荷重に なろうということで、
0:08:16	緑の線で矢印を引っ張っております。
0:08:22	説明し忘れましてけれども、赤いところが設計の適用性保守性でございまし て、7 名選手衝突につきましては、こちらはエンジン部分までの破壊が至って

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ないということで、これについてはばらつきの影響を考えたものということで 1221 と比較して 1221 のほうが大きいのでこちらを使うと。
0:08:44	ような関係でございます。
0:08:47	こういったことが今、資料 49-24 ページとかには記載がまだ
0:08:54	しっかりと書かれていないので、この辺について、
0:08:59	資料も 10 番とセットで
0:09:01	修正をしようかなというふうに思っております。
0:09:04	それから、
0:09:07	資料 49 番の
0:09:10	34 ページ、参考 8 になりますけれども、
0:09:15	はい。
0:09:19	こちら新しく今回追加したスライドでございまして、先ほどの資料 50 番で、
0:09:26	乾固どこの位置付けかと申しますと、資料も 10 番の青枠で囲っている。
0:09:34	衝突解析の 600 と、それから、
0:09:38	フィーまで出てくる妥当性確認計算 635 という数字、この辺の関係性に関わるものでございます。
0:09:48	で、34 ページの内容でございますけれども、
0:09:52	左側のほうに論文の内容載せております。
0:09:57	最後ほか 2016 で、
0:10:01	出されている結果といたしまして、LNG線のほうを、
0:10:08	船舶が津浪で漂流したときに、
0:10:13	府はしに当たるような状況を解析していると。
0:10:17	ということで 1000 兆船の長さが 227 メーターでえっと衝突速度は 0.6 メーター。
0:10:25	その時に出てくる最大の衝突力というのが 1 万 5000 程度であるということが書かれております。
0:10:33	一方で論文に書かれている条件から土木学会の方法で軸剛性というものが算出できますので、
0:10:43	それを使って最終的にフィーまで
0:10:46	衝突荷重というものを算出してみましたというのが右側の
0:10:50	ところになりますので表の一番下のところを見ていただきますと、
0:10:55	FEMA2012 で出てくる衝突荷重というのが 1 万 6000 潮位。
0:11:00	それから再ほか 2016 の最大荷重というものが 1 万 5000 円ということで、概ね同じような数字で、
0:11:09	FEMAのほうがわずかに大きくなるということを確認しましたという内容でございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:11:15	こちらの構成船舶の話でございますが、LS-DYNAと、それから、
0:11:20	土木学会プラスFEMAの関係が大体同じようなものになるということでございますので、
0:11:27	資料も10番の先ほど言った600棟635の関係、こういったところの妥当性とか、これで確認できたのかなというふうに考えてございます。
0:11:40	主な修正点は以上でございます。
0:11:53	すいません。資料49-19ページに、
0:11:59	解析の
0:12:04	検討方法とあと、モデル化の方針を書いておりますけれども、この前段の検討方針へ方法のところの二つ目のレ点のところ、先ほどの参考8を引用している形になってございますが、
0:12:21	フローのほうには、この関係性が今見えないような状況でございますので、フローと一緒に
0:12:27	この参考8-位置付けについては、
0:12:31	しっかりと位置付けを明確に今後しようかなというふうに考えております。
0:12:38	以上でございます。
0:12:45	はい、規制庁浮上で説明ありがとうございます。あと質疑に入りたいと思います。
0:12:53	そしたら私の方から
0:12:57	でしょうか。
0:12:59	まず、イトウさん、資料50今回ついてチカチカー番最後の50万年ですけども。
0:13:06	この資料中のあれですかねと。
0:13:10	緑色のところっていうのが来幹部による影響確認の中で
0:13:15	いや、FD/IAでもできない、その期間分の前決断がスターこういう形で企画部の重量が車両と似ているというデータから、
0:13:31	普通に包含される淵野沼津の記載でわかるんですけども、じゃあのちょっと巻き方の
0:13:38	参考9で何か示してなっているんですね、要はこの期間の影響で、
0:13:45	それで他のところは何か言いたいかというと、他5人4とか51だとかのようなパートの本文で示してるにもかかわらず、ここだけ参考などと若干ちょっと何か、一番なんか聞いてきたところ、ちょっと
0:14:01	横並び都立なり七つのが、これって何か今後また資料の見直しのときにちょっと

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:07	位置付けですかね、機関部の影響値の中もちょっとせんで整理なされるとそういう理解でよろしいですかね。
0:14:16	東北電力の田村です。おっしゃる通り修正をしたいと思っております、
0:14:21	衝突解析のところでも、浅部のほうは、
0:14:26	参考のほうに書いてしまっているものもありますし、斜め線Bそれから4日真横も衝突のときにも期間分まで。
0:14:36	その破壊が
0:14:40	進展しているといえますか。そこまでは回位せずの形が破壊しているということが今書かれていないので、それも含めて、
0:14:49	見直ししようかなと思っております、今回資料50万出した関係で止端部の影響参考9ではなくて、多分本編に入れるべき。
0:14:59	内容かなと思っておりますので、改めてそこは整理いたします。
0:15:05	はい、ちょっと規制庁フジワラですと、要はそれに関連してですねとパワポの49資料49-1万よと。
0:15:14	開いていただきまして、
0:15:17	前回の会合においての指摘事項のうちこのFRP船舶の衝突荷重について、以下の点を含めて妥当性と設計の適用性をそれぞれ体系立てて整理し説明することでいろいろ書いてますね。
0:15:33	この中の今のやつの三つ目の矢羽の衝突解析の位置付けとあと外付けの不確かさですかねっていうのが多分それに該当するように思いますので、前回にヒアリングで申し上げた内容は、要は、コメント。
0:15:48	会合のコメントの指摘に対して、それに対して直接的な回答っていうのがやっぱ書かれるべきだろうとか、要は何が言いたいかという回答の概要でなんかたくさん書いてあるんですけど、結局じゃあえっと衝突解析の位置付けとか、
0:16:03	衝突会議形態の不確かさ、
0:16:06	今どう位置付けたか、或いは解析結果をどう考慮したか、それは衝突荷重に対してですね、一番この指摘事項の一番てっぺんに書いてある
0:16:18	妥当性と設計の適用性を体系立ててっていうところがあるので、ちょっとこれはもうちょっと記載はきちとしたほうがいいのは、鳥栖この衝突解析の位置付けとか不確かさは、
0:16:31	東北電力成功しましたっていうふうにバツと書いてそれは、体系立てましたので体系おそらく体系というのはこの6ページですか。
0:16:42	6ページで会計データって、多分いうことだと思うので、ちょっとこのような理解でいいかというところの指摘に対して真正面からの回答をきちっと書いた上で、あといろいろ論理を展開していただきたいと思っております、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:57	かわいいをちゃんと日本語に作りましょうね たったそれだけですけどよろしいですかね。
0:17:04	東北電力の田村です。
0:17:07	明瞭にはその一対一になるように、
0:17:10	答えたいと思います。
0:17:13	位置付けについては
0:17:17	衝突形態、
0:17:19	の確認をするというような話。
0:17:23	だろうと思っておりますし不確かさを考慮した解析結果というのも、
0:17:28	キカン部まで壊れていない状況であれば、本来、
0:17:34	設計の適用性としてダイレクトに考慮すべきものでございますけれども、キカン部まで行っている場合については、その影響を別途その確認するような形で、
0:17:48	その 6 ページの
0:17:50	右側の
0:17:51	衝突形態による影響の確認というのが、
0:17:57	結果に応じて、多分二つの
0:18:02	出て行くような形かなと思ったりしておりますので、そこら辺、もう少し
0:18:08	考えた上で記載したいと思います。はい。
0:18:13	規制庁浮上ですそうですね資料 5 事例借りてるラインですか。要は時は、そういう青い枠でここはそういうものでして、赤い枠というのはそういう問題で、緑で囲っているわけっていうのが、要はそれぞれ三つの
0:18:29	要は衝突桁区分した結果こういうふうになって
0:18:34	こういった訴訟疼痛の解析を行った結果、賀祥炎荷重の設定についての手続きが
0:18:42	うん。こういうもんで設置とこですね。
0:18:46	今、今私はぜひ日本もちょっと今つくれないんですけど言えばそういうそういった時一体このフローに基づいた等は回答内容がちゃんとかければそれでよいかと思いますのでは破損とはまた
0:19:01	医療法更新ください。
0:19:09	あとは
0:19:13	今回のパワープレート、
0:19:15	会合資料なんですけど、結構文字数なんかも違って、例えば 5 ページとか見たときに、ミナカワ文字が結構たくさん書いてあって、所は要は
0:19:25	ここの別途その補足説明資料というのは、会合のときに何かこうつけられますから、例えば 48 ページの

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:34	最後に資料 48
0:19:36	つけているようなものが要は資料 48 に書いてある日本語と資料 49 回 5000 書いてある日本語でほぼほぼ一緒ですか。あんまり医者と何かこっちで細かいことは、イトウ、
0:19:53	資料 48 の
0:19:55	中脇に置いてデパート資料もちよっと何かそのエッセンスを
0:19:59	スケジュールとか甘いはそういうのもあるでしょうし、或いはもう 49 だけでも示すっていう方法も多分あるかと思えますよね。今のところ、東北電力さんとしてはどちらをお考えですかね。
0:20:12	はい、東北電力の辨野でございます。前回の会合でもですね PLANT さん側と、その辺の調整をさせていただいた際に、結果的に入りパワーポイントですべてあるアスベストというような方向性をちよっとちよっただいして、
0:20:28	前回は結果的に、プラント側も同様にですね、Point ですべて説明できるような資料にしていることを踏まえますと、確かにフジワラさんのおっしゃってる通り、日本はちよっと多くなっているんですけど、今言っていた話でいうと後段の
0:20:44	資料、今日提出させていただいた資料では 49 の中にすべてこれで
0:20:50	クロスするような形で補足説明資料は会合上はちよっと置かないという形で使わないという方向で今資料構成をしてその方向でやらせていただきたいというふうに考えております。以上です。
0:21:04	規制庁フジワラですねあまり若い今節減ときには
0:21:10	口頭で説明されて基本的に骨を押さえた上での説明はまだされるだろうという、要は介護保険すべてをキクチまで達しないだろうと思うんですけど、そこら辺はまたご検討よろしいですか。
0:21:23	はい、東北電力の辨野です。その辺につきましても全体的な時間の説明時間とかですね、きちんと考慮した上で資料としては提示させていただきますけども説明時間は資金とされるのを踏まえて、再対応させていただきたいと考えております。以上です。
0:21:41	すみません、東北電力の田村ですけども、少し
0:21:48	書いているところというか反映してるところあるんですけど、
0:21:52	おっしゃる通りその文字数が多い関係もあって、どこを説明しているかとかっていうのもありますので、なるべくポイントになるようなところは河川とかで、
0:22:04	わかりやすくしたいと思います。今一部下線を引いているところもあつたりしますので、そういうところについては、
0:22:12	きちっとわかるようにしたいと思います。以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:20	規制庁風潮ですわかりました。ええと思ってます。細かい話っていうか、11 ページ、資料 49-11 ページをちょっと開いていただいて、
0:22:31	ここで今回図を追加いただいてまして、ちょっとこれ事実だけ確認なんですけど、右側の右下の図ですか。これ中の角度がついてるっちゃうのはこれと衝突
0:22:44	方向としてのなんてすかねこれ。
0:22:49	あとでハッチングされてるチック原点ですから、この軸強軸っていうんですか。要はそれだけ傾いてるからそういうことを表しているっていう理解でよろしいかなと。
0:23:03	東北電力の田村です。
0:23:08	上と下で公費引っ張るか空洞が少しずつずれていくという
0:23:14	多分書かれていて、
0:23:18	波食ですね、
0:23:24	ちょっと今本がないのであれですけど、多分 1000 方向とかが、
0:23:28	あるので。
0:23:30	こう斜めになってくると弱くなるよというようなことをここでは書いているのかなというふうに認識しております、
0:23:39	ただ、ここで言いたいのは、1000Kでこう弾性変形していきますよというようなことを述べたいということで載せておりました。
0:23:51	はい。規制庁フジワラですね、／工場で示す必要はないんですが、例えばその資料 48 ですか。
0:23:59	というところでは要はそういった細かいよろしいですか次持ち帰っていただいたほうが良いような気がしますので、はい。
0:24:08	多分、
0:24:30	東北電力ベンノでございます。今ほどちょっと復興の右の絵の実施下の右の絵のついてですね田村のほうから載せてる意味合いをちょっと御説明させていただきましたけれども、今ほど藤原さんからいただいた通り、本来の意味っていうところではちょっと会合の中で今、
0:24:50	供試体ことっていったらいいんでしょうか。強調したいこととちょっと少し違う情報になっているので、改めてこの 11 ページに載せるべきものは何かということと、それから補足説明資料に整理すべきものと整理させていただいて、11 ページを修正させていただきたいと思います。
0:25:06	規制庁のエザキです。
0:25:08	よろしくお願いします。この図だけ見ると、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:11	違法性がある物質が入ってるって、そうではなくて開いたので、かかる荷重は 一歩だけなんでこうじゃないわけですよ。そこを含めて資料が事実誤認して 読み取らないように、ちゃんとその辺は配慮していただきたいと思います。
0:25:29	市長したいことはしっかりと書いていただくということでよろしくお願いします。
0:25:34	東北電力の田村です。了解いたしました。
0:25:42	規制庁のエザキです。50番の資料で、
0:25:47	一応ですねこの青と緑の関係は理解したんですが、この赤いところの関係とも うちちょっと説明いただきたいのは、
0:25:55	7名先週衝突等の補正の1201が関係性というのがあるっていうのはどうい う理解したらいいのかなと。
0:26:06	南武線週のところでは別に材料ばらつきとかみたんでしたっけ、そういうわけじゃ ないですよ、行動を部分がどうふうに考えていいのかとちょっと今ひとつ理 解できてないんですけど、これをちょっともう一つ理解
0:26:20	するために説明を加えていただけませんか。
0:26:27	東北電力の田村です。
0:26:29	7名先週衝突につきましては、先週衝突に比べて小さくなっているんで、
0:26:38	そういう意味合いなんですかね。結果として小さくなってるんですけど、
0:26:46	ここで整理すべきことは、先週衝突に対して、
0:26:53	大きくなる可能性はないのかということ、いろいろこうやったというんで、解析 する前の整理でも斜め衝突については、多分、小さくなるだろうという文献とか も紹介させていただいて、伸びておりますけれども、結果としてこう小さくなる。
0:27:10	ような状況なので、
0:27:14	どちらかという1221と比べるというよりは600に対して小さくなったので見な なくてもいいよというようなそういう位置付けでございます。
0:27:24	規制庁のエザキです。船主衝突における不確かさという観点で、そういうグル ープグループピンググループピングされてるっていうので。回位しました。
0:27:47	はい。
0:27:48	今後、事実確認を規制庁エザキですが、事実確認になります、暇において は今の説明の中で理解して、私が理解しているのは、このFEMAっていうの は
0:28:01	選手衝突
0:28:03	こう考えて、
0:28:05	そう、軸剛性方選手の部分。
0:28:09	から出しているということで、先週相当FEMA破線ショートソースになっている と、そういう理解してますからそれでよろしいですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:18	ってというのは、もともとFEMAは
0:28:21	それだけ。
0:28:22	コンテナ、
0:28:23	とかで船ではないので、ただ軸剛性は与えられる式になっているので、使えるという話になってたと思います。
0:28:32	それで今求めているのか、
0:28:36	先週衝突ふぐあいた時合成であるから指定FEMAは正衝突
0:28:43	そう。
0:28:45	そして今算出されていると、そういう理解でよろしかったでしょうか。
0:28:51	東北電力の田村です。その通りの理解でございます。
0:29:01	多分ですねこの辺もですね、説明の中ではちゃんと説明を加えていただきたい方がいかなと、特に補足説明書のところではきちっと書いていただいて、それでそのFEMAとLS-DYNAの趨勢衝突の関係性があるか明確にしたほうが、
0:29:16	理解が進むかなと思いますんで。
0:29:26	東北電力ベンノです。承知いたしました。
0:29:31	規制庁のナグラです。
0:29:33	今の件に関連して、ちょっと後から言ってきていただいた漂流物の衝突荷重の位置付けについてという資料のフローで、
0:29:46	右側のFRP船舶の衝突荷重による影響の確認の 8000 ワークの上にある矢印が、
0:29:58	どこから出てるかっていうところあった船舶FRP間近海域からすぐ今式におりてくる前に、
0:30:07	聞こえてますか。
0:30:10	③こちらのナグラのかよく聞こえております。はい、わかりました。
0:30:16	何かそちらのほうは音声が終わられて聞こえているので通信状況がもしかしたらあんまりよくないかもしれないんで。
0:30:23	ちょっと聞こえにくかったら言ってください。ナグラさんの声を非常に明瞭に聞こえてますので、入った際、
0:30:32	8000 円の矢印のスタートポイントが今の説明を聞いてるとシーム式のところから始まるんじゃないですか。
0:30:43	この辺がちょっと明確じゃないような気がするんですけどね、いきなり小型船舶からの分岐で 8000 が生じて右側に行ってるんだけど、本来はFEMA式とか、その内側に入っていると僕学会の手法とか、そういうところの整理カラー
0:31:01	この破線が生じる。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:03	のかなと思ったんですけど今この不納付えと分岐が上のほうにちゃってるんでこれが正確かどうか検討してください。
0:31:12	以上です。
0:31:28	少々お待ちください。
0:31:37	東北電力の田村です。
0:31:40	この資料 50 万を追加させていただいたときに、少しやっぱり
0:31:47	上からは、もしかしたら違うかもしれないというのは思っております、
0:31:56	例えば、
0:31:57	FEMAの中の 5.1. 2 のその土木学会の方法のところからもしかするとその保
0:32:09	溢水衝突形態の影響が来右に、
0:32:13	流れていくような気もちよとしておりますし、
0:32:18	それと、
0:32:19	関係するのが先週衝突でそれ以外のShortつう形態というのは、
0:32:29	わたる方向のそのばらつきのようなことだと考えると、
0:32:35	今並立に 4 日の横に移行五つ並んでおりますけれども、ちょっとそれも本来だと違うような気もちよとしていたりしているので、少しその辺の
0:32:48	どこから矢印が出ていてというのをもう少し、
0:32:54	考えたいと思います。以上です。
0:33:05	規制庁ナグラです。わかりました。よろしくお願ひします。
0:33:19	規制庁の三浦です。ちょっと私から何点か確認をさせていただきます。
0:33:26	先ほどちょっと御説明られた 34 ページ。
0:33:29	ですね、参考 8、
0:33:34	許すライナー用いて校正船舶の衝突荷重を求めてるやつですねで右側土木証に基づいて今の式で求めている。
0:33:43	ということなんでしょうけど。
0:33:44	それと右側で土木学会式でも網目の式で求めてるときに、これは付加質量って入れてるんですけれれてないんですか。
0:33:54	東北電力の田村です。入れております。入れておりますし、重要度ケースも 1.3 が入っているので、そこはちょっとここには今わからないような状況なので、記載させていただきたいと思います。それで左側のこの衝突解析っていうのは、今、
0:34:11	この中でやられてるFRPの衝突と同じで期中ショートつうのイメージですか。
0:34:19	東北電力の田村です。我々が解析しているのと同じで、期中衝突で重力を考えていないというような記載になっております。
0:34:31	そうすると、ちょっとだから、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:34:34	話の論点が、
0:34:37	ちょっと食い違っちゃってるっていうか、
0:34:40	今、
0:34:43	その付加質量っていうのはもうちゃんと
0:34:45	改正のはあする見てるから、
0:34:50	中操外の値っていうのは、設計値として用いていいっていう論理ですよ。
0:34:58	この中では、左側の既躊躇するのはオガタイトウ
0:35:03	付加質量与えたり重要度ケースあたりたりしているものがほぼ同値である。
0:35:09	ということで、今ハウスを考えているから代替衝突荷重は、
0:35:16	今の期中衝突にあたる言ってもと論理的矛盾しませんか。ちょっとそこそこ塑性できないんですが自分の頭の中で、
0:35:26	東北電力の田村です。
0:35:29	資料 50 番のほう、
0:35:41	青いところで荷重を
0:35:44	数字だけになってるんですけどね比較すると、その 635 と 600
0:35:51	だと。
0:35:52	昨日そのFEMAで出てくる 635 というのが付加質量を考えて重要度ケースも考えているような荷重ですと、
0:36:04	それに対して 600 というか、LS-DYNAの解析結果というのは、期中衝突ですと、
0:36:11	その関係を保ったまま、この資料 49-34 ページの絵と荷重の
0:36:19	当対応考えると、
0:36:22	今の式
0:36:25	では、それを考慮すべき。
0:36:27	かなと思っておりまして、相手というかあえてそういうことで条件を設定したので、ちょっとその辺について、
0:36:36	考慮してるしないがわからないので記載をしたいなと思っております。はい。規制庁の三浦です。わかりましたっていうか、50 ページで言っている 635 億 600 っていうものと構成船舶でやったLS-DYNAの結果特に今の式、これを引かれても傾向にってるよってことを言ってるってことですね。
0:36:55	この辺もちょっと説明といいですね。
0:36:58	東北電力の田村です
0:37:00	少しその辺についてもフォローさせていただきたいと思います。はい。はい、規制庁の三浦です。そうですね。
0:37:08	ちょっとその 50 ページ、見ててですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:12	これちょっと右下のやっぱり言葉が気になるんですよ。
0:37:16	でモデル化された内規幹部まではっきりしてるから、これは適用範囲超えとるよっていう
0:37:22	話を書かれてるわけですよ。
0:37:26	適用範囲を超えてるもしもだからいろいろスタイルの中で、機械数行モデル化視察しますよね。そうすると衝撃系の荷重が主とするものが当たるっていう
0:37:35	ふうに思うんですよ。そうすると今出てきている場合は故障鉄の 1100kN っていうのは決して保守側の数字ではないんだよってこと言っていると言いたいのですか。
0:37:46	ちょっと私の理解の中では、
0:37:49	要するに帰還する辺り行くのはもう車両のほうでカバーできているんで。
0:37:56	あくまでも LS-DYNA っていうのは、そういう機会その存在とかっていうものを考えないと、解析ないだ。
0:38:03	その結果前部でやったら、1100 っていう数字が出てきてるんだと思うので、その 1100 数字が出てきてるのを今度は保守性ですよ。
0:38:14	そうすると、
0:38:19	例えば、46 ページ、46 ページの
0:38:24	それをください。
0:38:29	ごめんなさい、24 ページですか。
0:38:33	ここで 24 ページ述べられているところでこれ畑村さんのいろいろと
0:38:39	コメントを聞きながら、まとめられてこういうことだと思うんですけど、この 1100 っていうものの持つ保守性
0:38:49	1100 っていうものをまず解析結果の持つ保守性ってあるわけですよ。
0:38:56	一つは瞬間的に非常に作用時間が短いので、一瞬の荷重であるっていうことが一つ、解析結果の保守性
0:39:04	あともう 1 点がこれ参考なのか中で書かれてますけど、実際に横方向だったら軽くしかしてくるんですな速度落ちるようでもそれを 13 でずっと見てるって有効性、
0:39:16	あとは、多分右上っていうのは、応力評価上の保守性要するに分布荷重を支持荷重ちゃんと見てるからもっと厳しくなるんだよって。
0:39:26	多分その三つあって、そういう補正を抱いた 1100 なんだけど、それでもなおかつ 1221 っていうのを設定してるから、本当に保守的なんだよっていう結論ですよ。
0:39:40	なので、
0:39:41	まず二つお願いがあって、その後 10 ページで記載されている。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:47	キカン数の話っていうのを 1100 という数字で出てきたこの解析そのものを否定するような書き方にしないほうがいいと思うんですよ。
0:39:56	あくまでももう機関さんの話を置いていて、
0:39:59	それはもう車両のほうで担保、
0:40:01	あくまでもLS-DYNAは要するに土木学会の仕事なんかと比べるときっていうのはそういう期間する考えられる解析でいいんだよって言う方がいいような気がしますので、出てきた 1100 っていうのはさっき言ったように 24 ページの段階で解析結果の保守性というのと応力評価上の構成
0:40:20	これこれこういうものがあって、それを抱えているのが 1100 って数字でそれをなおかつ、それでも 1221 よりはアンダー対応っていうのは、
0:40:30	最終的なまとめ方の方が私はイメージとしてあったんですがいかがでしょうか。
0:40:37	はい。
0:40:41	東北電力の田村です。
0:40:45	おっしゃるおっしゃってることは大変よくわかりました。
0:40:53	資料 50。
0:40:55	では、今、緑の線で書いておりますけど、多分その前段で今ミウラさんがおっしゃられた整理っていうのは、
0:41:03	本来は必要なんだと思っております、ここで、その衝突解析から出てきた結果がどういうものか、
0:41:12	7 名であって多粒子炉から出たり、横からでたりしたときも、
0:41:19	ものがどういうものなのかということで、
0:41:22	それが
0:41:25	その場合、
0:41:27	衝突方向のそのばらつきみたいなものを考えたときの
0:41:32	結果であって、それが実行されている通り 1221 に収まっていますというのは、
0:41:40	一度言ってもいいのかなと思っております。ただ、
0:41:45	そうだけれども、この緑で囲った三つのこの衝突形態というのは、破壊状況を見ると、
0:41:54	モデル化されてないところまでいってしまっているんで、それこそ、そういう状況においては、機関部の影響を別途考えなきゃいけないですよということ、このモデル最終的には緑のその線で流れていくようなイメージ。
0:42:13	なので、
0:42:14	いきなりば資料 50 でさくつ問われるのはちょっと乱暴かなと思ったりしているので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:23	前段で少し整理をした上で、
0:42:29	最終的にその破壊形状を見たときに、こういう状況だから、来幹部はびっくりずっと見なきゃいけないんですよというそういう流れにお聞きしたいなと思っておりますけれども一戸建て消火
0:42:43	規制庁の三浦です。今田村さんが言われてる流れでいいと思うんですけど。
0:42:48	気になったのは、そのモデル化期間僕出されたんだから、この解析って、あまり意味がないんだよ。
0:42:55	って言ってしまうと、24 ページで 1100 に対して線量 1121 に対して誓約安全なるって言うことが何の費用がなくなっちゃうんですね。
0:43:05	だからそこところをきちっと整理をしておかないとこの論理が全体としての、このパワーポイントの論理が成り立たなくなってしまうと思うので、
0:43:14	ちょっとiAベのところも確かに赤字の部分で出てくるんですけど、そこはそことして今言ったように、今の横方向の解析もLS-DYNAというコードの解析の一つの
0:43:27	海南だってことを明確に言ってこないと。
0:43:30	ということで、ちょっと資料を適正お願いできますでしょうか。
0:43:37	東北電力の田村です。了解いたしました。
0:43:45	規制庁のエザキですけども。
0:43:48	一つの考え方として聞いていただければと思います。
0:43:52	多分ですね、経営層槽最初に思っていたのは、
0:43:56	今後、
0:43:58	53 ですか、その前ので。
0:44:03	最初の資料から見ていったときに、
0:44:07	いわゆるFEMA
0:44:09	で考えるときに、さっき言った。
0:44:12	先週衝突
0:44:14	しか考えていない、それから評価しようがない。
0:44:18	もう暇でありまもともとそう暇の特性から考えてももとは根本を考えていることコンテナとか、そういったものを含めて、そういうところでぶつかる。
0:44:30	穴があくというようなイメージですかね、それがもともとFEMAの始まりかなと思ってはいるんですけども、それぞれ考えたときに、このサブ整備とか、特に真横外っていうのは、今までは表し切れない。
0:44:47	ものがあるのかなと思っています。
0:44:50	それからC層フィルムで計算したときに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:54	選手でぶつかるよりは、やっぱりよく相当するのが大きいわけではFEMAに関して言うとうどういう位置付けになるのかなっていうところがちょっと
0:45:04	一つ初めが暮らしはですね、そういう疑問から一つ義務始まっているんですけど、そうすると、多分、
0:45:14	LS-DYNA
0:45:17	だけではなくて、多分このLS-DYNAの傾向を見た上で行った時にFEMAのほうでよこす凹凸の位置付け、
0:45:26	不確かさっていうのは福岡
0:45:28	どう考えるかっていう整理があって、それで、この緑のような話、四角に書いてるやつを
0:45:37	ミウラのほうがいいって話も踏まえてですね、整理していくといったほうがいいのかかと、いわゆる
0:45:44	5.1. 7 の算出ということからいきなり 5.3 に落ちるのではなくて、そこで何か一つ、
0:45:52	イベントがあってそこで受けて、
0:45:54	考察的な整理があって、
0:45:57	不確かさ、
0:45:59	エコソフトそれらの不確かさを踏まえた
0:46:03	評価というものが何かあって、最終的に来るのかなと、結論的には、108 う性 855、5 とか 5 当然や公共ニュートン
0:46:13	9 年がいいとは思いますが、その落とすのでの
0:46:17	中には多分FEMAが持っていく表現できていないものでもこれしかできないけれども、それはそれなりに特性としてこれは妥当だという話もしなきゃいけないですし、
0:46:29	LS-DYNAの解析もミウラが言うように、あとだっていうことも言わなきゃいけないんでそれかんがみたときにどういう不確かさ降るかというときに、
0:46:37	1850 万だっけ。
0:46:39	5、
0:46:40	いう話になるんだと思うんですね。だから、両者が持ち合わせてないものをLS-DYNAの解析から見て、基本的に多分土産って話も、
0:46:53	そうですし、多分、
0:46:56	1100 ピークがあるじゃないですか。
0:46:59	そのあとに、先般来幹部にくるから 1100 からそのままかかっちゃうんじゃないかと、株下がってるから。
0:47:06	とか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:08	また、二つ目の山が来るとかそういう意味だと思うんですね。
0:47:13	ただ、そのやマッピングを多分 1855 これことはないだろうと。
0:47:18	いう話だと思うんですね、その辺をもうちょっとロジックを固めたほうが、
0:47:24	いいかなと、逆に言うと低いんまだちょっと説明の中で、
0:47:29	突っ込みどころがまだあるかもしれませんので、そういったところで基本的にど ういう角度で見たとしても、
0:47:37	ロジック崩れないようにしっかりつくれば整理していただければと思います。あ と整理だけだと思うんですけども。
0:47:47	東北電力の田村です。いろいろとコメントありがとうございました。
0:47:54	なるべく
0:47:57	交通が広く浅く深くできる。
0:48:01	考えます。
0:48:05	はい、はい。
0:48:08	それから、
0:48:10	各
0:48:12	できるか、
0:48:13	あれですけど、検討を深めたいと思います。以上です。
0:48:24	じゃあ、規制庁側からはナグラさん含めて何かございますでしょうか。
0:48:33	ナグラです。よろしいでしょうか。はい、お願いします。
0:48:38	もともと横方向の小動物に対して、
0:48:42	その結果に終始するという。
0:48:47	中央認識を多分明らかにしたのは、私が多分最初だったのかもしれない、そ の趣旨をちょっとお伝えしますと、何でそういうことを言い出したかというと竜巻 の防護設計における
0:49:05	設計用飛来物鉄骨ですね。
0:49:08	これが建家防護対策設備施設としての建屋に対してどういう影響を及ぼすの かというときに、縦断面でショートする場合、
0:49:23	については、これはあくまでも
0:49:28	竜巻防護を突き抜ける、
0:49:32	総合施設を貫通する局所破壊させるという、それで防護施設の機能を喪失さ せるという局所の破壊モードに対して検討するものとしてやっていて、
0:49:47	横方向は、要は相当す形態として考えにくいし、当たっても眼圧が小さいから 影響しませんという。説明に事業者の説明が終始していただくことがあって、そ れで屋根トラスとかに対しては横方向に

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:07	当たって、その荷重が非常に大きくなるので、それは送達時間が短いことによって、荷重が大きくなる荷重の総量が大きくなるので、その場合は、例えば屋根トラスの
0:50:22	小針ブロックが落ちないかどうか、そういったところを見るために、要は構造健全性のほうですね、どちらかというと、防護対策施設としての屋根トラス建屋の構造健全性の観点で、
0:50:40	見るということを指摘しました。実際はかなり厳しかったというふうに記憶しています。その時の経験を踏まえて、今回どういうふうなことを念頭に横方向消灯Ⅱについて注視すべきだというふうに考えたかという、
0:51:02	津波防護施設に対しての荷重総量
0:51:06	一つのブロックに対して与える荷重の大きさが
0:51:11	縦方向の衝突定修整備方向の衝突よりもおそらく大きくなるので、その影響を考慮して津浪防護施設、防潮抵当の転倒とかですね。そういったものに対して、全体としての構造健全性に
0:51:30	用いる必要があるのではないかという問題意識で指摘をしています。従ってそういったところもどっと踏まえて、あとFEMA式があとどういった衝突形態を対象にしているかということとの関連においてですね。
0:51:48	あくまでも横方向衝突っていうのは、津浪防護施設の健全性を確認するための荷重として必要なんだということを念頭に整理をすると、少し
0:52:04	今の整理をもう少しクリアにすることができるんじゃないかというちょっと感触もあるので、そういったことも踏まえて整理をしていただきたいと思います。私が今言ったことは、その前に行ったエザキにも、
0:52:20	発言等関連しています。
0:52:22	こういったことをちょっと踏まえて整理をしていただいて、よりわかりやすい果樹。
0:52:31	設計との関係も踏まえた上での荷重の算定衝突荷重の算定のプロセスを整理していただきたいと思います。私からは以上です。
0:52:48	東北電力の田村です。
0:52:51	ナグラさんのおっしゃってることは、
0:52:57	税前会とか前々回ぐらいのときにも同じようなことを
0:53:04	御指摘受けておりました、
0:53:07	なぜその真横衝突が必要なんだということは理解しているつもりでございましたが、もう一度ちょっとその辺も立ち返って、資料に反映したいと思います。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:29	設置フジワラです。1点だけちょっと細かい話なんですけれども、パワポの資料の46ページでちょっと
0:53:36	土地とか46ページの中で輝石だとか3確保とか記載があって、ただ実際これは一つ荷重に何かあまり直接関係なくて本当参考だと思うんですけど。
0:53:47	ちょっと参考本数ですね一応事実だけ確認しておきたいんですけど、氷輝石で書かれているこの数字をどうやって出していくはちょっといまいちわからず軌跡がkNで掛け算のセカンド時間。
0:54:03	だから私的ここに書いてある数字をかけたら出てくるかと思うとちょっと何か違ってらるんですねこれって要は出し方については／ぽでかく書いて欲しいとは申しませんが、それで何か補足説明資料とかですか。48ページ、資料48か。
0:54:20	の方で何か、どういうふうな鑑定氷軌跡を出していたとか、あともう1個参画は最大荷重ですか、これもなんかいまいち今ピークに対してこの底辺のとり方をどういうふうに考えてるかとかいうのがあまりちょっと何か。
0:54:36	明確に書かれてなかったんで、これ会合するようにならうんなら介護もちろん
0:54:42	この前会合までに通水価格も48とかなんか、
0:54:48	された方がいいような気がしたんですけど。
0:54:51	よろしいですかね。
0:54:54	東北電力の田村です。離席については、右下の時刻歴8系の面積。
0:55:02	なので、ちょっとここに表に書いてある数字からは、
0:55:08	算出できない。
0:55:10	ので。
0:55:12	時刻歴。
0:55:14	の
0:55:16	データから、
0:55:20	そうです。自己水源時刻は全部直接
0:55:25	基礎、
0:55:27	ユビキタスからの
0:55:29	この辺は記載をさせていただける漫然としちゃうということで、
0:55:39	上げ下げと私がちょっと理解不足でした。申し訳ないですので利益は受け付け参画ってこれもう、はい、どうぞ。
0:55:47	ここ、これは利益堰から三角形その提言×高さで出てくるので。底辺を決めるか高さを決めるかでなんですけど、ここで右上で出ささせていただいているのは、例えば

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:56:05	その作用時間を
0:56:07	まず決めたときに、最大荷重がどうなるのかっていうのを見たので、
0:56:15	3 各派の出し方というのが
0:56:20	決まっているわけではないので、
0:56:24	作用時間を決めてしまいますのピークが出てきますし、ピークをその時刻歴から与えれば作用時間が逆に出てくるので。
0:56:31	そのいかようにでもなってしまうというのがあるので、使いませんよということを書いてるんですけど、
0:56:40	文書でいくと見左上のこの本検討ではというところに
0:56:49	時刻で
0:56:52	出したというのを少し書いたつもりなんですけど。
0:56:56	下から 2 行目くらいかな。
0:57:00	参画底辺となる作業時間も解析で得られた時間とし、
0:57:06	参画の最大荷重を算出しましたということで、
0:57:09	面積がわかっているの、底辺の作用時間を与えれば高さの最大荷重も出てくるのです。そういうやり方で出してきましたという。
0:57:23	はい。ことです。はい、わかりますし、はい。当然これを会合資料としてつける意味合いっちゃうのは、ごめんなさい、ちょっとそこだけが最後の確認として、
0:57:39	東北電力の田村です。
0:57:44	24 ページで今紐づけてはいるんですけど、
0:57:50	補足 142 回書いてあればいい。よろしいかなと思ったようにしているので、ちょっと参考につけるか。
0:57:59	持ち帰り検討したいと思います。はい。
0:58:02	東北電力ベンノです。先ほど今のものだけじゃなくてですね、何を今日きちんとあの会合という場で御説明すべきかっていう観点でもう 1 回整理してこれ軌跡をある程度データとして抑えてますってことで介護資料にもおっしゃってますけど。
0:58:19	今田村が申し上げた通り本来はこれ、結果して何も言っていないというのは変な日本語なんですけど、そういう検証にしか使っていないので、これをちょっと改めて会合に資料にするのか、補足説明資料できちんと説明するのか、検討させていただいて、
0:58:35	この次回までにきちっとその辺は整理させていただきたいと思います。
0:58:39	はい。規制庁扶助わかりず今回の開発する病数も多くて文字数も多くて、要は何をいただけたらと結局ちょっとなかなかわかりづらいところがあったんでは、その関係でちょっと申し上げた次第です。はい、私の方から以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:56	規制庁のナグラです。
0:58:58	これつけてる意味合い落とし新解釈したのは、
0:59:04	解析シミュレーションがシミュレーション解析で出てきた衝突の時刻歴から静的荷重を算定する方法としてこういうものもありますのでその場合に算定するところのような対応になります。
0:59:23	ということを一応例示してもらったのかなというふうに解釈しているんですけども、そういう意味合いで、ここに出たという理解でよろしいでしょうか。はい、東北電力面でございます。おっしゃる通りで、
0:59:40	一つの静的荷重に置き換えて今回LS-DYNA出てきた動的なその荷重分布に対して静的に置き換えた場合のパターンという形でこういう考えでやるとこうなりますという例示という意味で、ナグラさんのおっしゃる通りの意味合いでは最初は、
0:59:57	会合資料として反映したものです。以上です。
1:00:11	いずれ会計いただきでいいと思うんですが、ただ獲得件数を例えば 46 ページの一番てっぺんについて大きな文字でこれこれこういった目的でこういったんおか先にナグラが今言ったような理由が簡潔な文章なりを書いた上で、
1:00:28	だから、きちっと説明があったらより
1:00:30	いいのかなと、要はちゃんと階層ダテで物事を書いたほうが良いんじゃないなかったら申し訳ないがそういう事が進んでよろしいですかね。
1:00:38	東北電力の田村です。はい。その辺も踏まえて、
1:00:42	修正をしたいと思います。以上です。規制庁になります。今のあるんだよね。そう 24 ページが非常に結論的なことが記載されていて、
1:00:53	そん中にやっぱり軌跡等瞬間最大荷重という二つのものがあって、その奇跡に応じての
1:01:02	瞬間最大荷重と静的荷重の考え方っていうか一つの考え方が今の参考資料 9 に示されていて、この傾向を見ると確かに軌跡を小さいものは整備開示に置き換えたときにはちょっと小さくなる。
1:01:19	離席置くやつはコンプラが少し大きくなるっていうような感じのことですよ。だから、それさえきちっと紐づけてきてるばこの資料は資料として、大きな意味があると思います。
1:01:34	ナグラです。すみませんマイク切って私しゃべってだから途中というちゃって何も聞こえてなかったと思うんですけど、すみません、ちょっとこれはあくまでも建築物荷重指針同解説。
1:01:48	記載している内容を踏まえて評価をすることでということだと思んですけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:57	このですね。三角形の参画はですね、継続時間の取り方っていうのは、要は対象とする荷重によってですねとり方が大分要は指針によって、これ今県建築物荷重指針同解説なんですけど。
1:02:16	もっと違った分野のですね、荷重のとり方。
1:02:21	何だ、
1:02:24	衝突時間の取り方なんですけど、これ
1:02:29	今傍聴低の固有周期で定修ぐらいですよ。
1:02:34	その固有周期等ほぼ同等ぐらいのパルスは系であれば、例えば右側の図ですね、46 ページのは黒の真横衝突脳波計の継続時間の取り方っていうのは、
1:02:53	もしかしたら指針によっては 0.
1:02:56	1 秒とか 0.0 何秒というとり方をするかもしれないので、その場合は離席であったとしてもピークが 1000 以上になるっていうこともあり得るので。すいませんけれどもそういうことはちょっとご承知おきいただきたいと思います。
1:03:15	以上です。
1:03:18	東北電力の田村です。おっしゃってる意味は大変よくわかっておりまして、ここでは
1:03:28	一つそういうふうにして加除指針を見てやってみたという、それを見てもそんなに変わるものではなかったというような位置付けであったりもしますので、ちょっとその辺については、
1:03:41	起債の書き方の書き方ですね、もう少し考えたいと思います。
1:04:59	東北電力ベンノでございます。すいません。ちょっと今、いろいろ考えておりまして、今ナグラさんからいただいたお話の通りですね、我々としましても具体的には今日の資料でいうとパワーポイントの 47 ページでございます通り車であったり、トラックであったりなるべく
1:05:18	今回我々が対象としている近いものとして、こういったShort時間を考慮しているところをこの例を示させていただいておりますしナグラさんのおっしゃる通り、違う指針を使えばですが井戸を使ったりすれば当然、
1:05:34	それなりにそのタイムってのは変わってくると、周期が変わってくるというのは理解して使っておりましたので、きちんと今回こういったものに対して、こういうふうに使った場合には、こういう辺りになるということをきちんとわかるような形でもう少し丁寧にですね。
1:05:49	一般向けと言ったら言葉はあまりよくないですけども、そういったような形でわかるようにちょっと記載してこの参考載せる場合には載せているという位置付けをはっきりさせていただきたいとさせていただきたいと思います。以上でございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:15	はい、じゃあ、
1:06:18	審査ナンバー49と50の資料については以上でこちらのほうから、特にないようですので、
1:06:27	東北でのそのよろしいですかね。はい。
1:06:30	うんとこの次の資料48で説明されるんですけど、これは、
1:06:37	東北電力のためです。本日は、
1:06:41	どう呼ん19、50径の説明かなと思ってました。はい、わかりました。はい、前文は以上ですかね。はい。
1:06:50	じゃあ、10分ぐらい。
1:06:55	ちょっと一旦10分が休憩を挟みたいと思います。55分再開で。はい。
1:07:12	はい。規制庁フジワラですとヒアリングを再開したいと思います。説明のほうをお願いします。はい、東北電力の斎藤です。
1:07:21	まず資料の確認何か確認なんですけども、本日は地区波及的影響評価という資料でございますけれど、6件ございます。まず資料の20、
1:07:37	20番と21番資料22102211がこちらが1号機の排気と、1号機となってございます。あと2223に関しては前面5が2425に関しては別途1号機の取水
1:07:53	口、2627に関してはさも機種水路、2829に完成が北側排水炉3031がアクセスすると、おもりと防潮てもと堤防のに関する閉資料となっております。それと、あと資料33。
1:08:10	に関してなんですけれどもこれが先刻アップ債に係るがよりすということで、はっきりウエキ波及的影響評価文をまとめてございます。
1:08:19	それとも、もう一つ波及影響に関してはその資料36Aなんですけども、こちらの1号機の排気塔のこれ経産省に関する補足説明資料に関するもので一部資料20、
1:08:35	1のほうでも追加説明資料ということで36号、別途を作成してございます。
1:08:43	それから、本日流れなんですけども、まず、この6件のうち、まず1号の排気塔を
1:08:51	2番目に、前面5が、
1:08:54	三番目にアクセスルートのもう移動防潮堤防予定簿で4番が3号取水6番の1号取水炉
1:09:02	これも北側排水するとこのような流れで説明して質疑をさせていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。
1:09:10	はい。その中ではい。繰入とかく一体質疑応答させていただきたいと思ます。はい、説明をお願いします。
1:09:19	それでは第

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:22	1号機、いいの廃棄等のは急激的影響評価ということで説明をさせていただきます。
1:09:30	それでは本店のほうから説明をお願いします。
1:09:36	はい、東北東京電力の佐藤です。秋保既往の個別の説明する前に冷凍資料33-1について御説明させていただきますと資料33億だけください。
1:09:49	資料33につきましては、これまで往復時のほうでも御説明しておりましたが、先行プラントとの差異についての概要リストを立てておりますが、こちら店舗プラント及び構造物によって先行プラントが類似のものなかったので、社内の構造物との
1:10:06	設計の差異について記載しているものとなっております、
1:10:10	本日の説明につきましては、こちらの第一歩を中心に5000ご説明したいと考えております。
1:10:17	それでは、1もについて御説明いたします。
1:10:21	資料20をお開きください。
1:10:35	はい。資料21万発行の細菌性についての原発について御説明いたします。目次の1ページをお開きください。
1:10:45	目次1ページ、こちら1から概要が始まっておりまして、目次の2ページの5-6の評価結果まで、こちらが1号ハイトウの当評価になっております。
1:10:57	こちら今回、別紙1ということで一文配当の斜面の耐震化についての計算書を新しく追記しております。こちらにつきまして資料2をやってください。
1:11:10	資料になります、こちらサイトウ2/プールヘサイトウでいこうとなっております。
1:11:16	こちら2点の波及影響のヒアリングのコメントの中でetで先行サイト波に社民党いて、解析条件にばらつきが政党育てないということで、こちら添付書類に格上げして1号ハイトウの別紙ということで、
1:11:34	3結果を示しているものとなって、
1:11:38	それでは、時も排気塔の内容について御説明いたしますので、資料20-1ページをお開きください。
1:11:51	はい。一番ハットリについては、こちらの概要の2段落目に記載しておりますが、2款の配当に相当するかどうかの影響評価を行うため1も排気塔の構造健全性を確認するものと思っております。
1:12:08	7ページをお開きください。
1:12:11	7ページの図の2-6を見ていただきますと、こちら緑の線については別途検討時影響範囲ということで、1号排気等が検討した場合に、どれくらいの範囲フロンでできなかったということを伝えていないわけです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:27	こちら一問一答単体で移行した場合は板が入っていくのかわかりません。
1:12:33	次に、この黄色の線になっておりますが、こちら斜面崩壊を仮定した検討時の影響範囲ということで、斜面が崩壊して、さらに1も入ったような検討した場合にも入っていくという形になっております。
1:12:47	1号排気塔の説明についてはこの緑の線、いわゆる配当山体が転倒したときに影響があるかないかという事検でと確認しております、斜面の崩壊のほうで式では、斜面崩壊と時は検討した場合にどうなるかということの所検討。
1:13:05	その確認を行っているものとなっております。
1:13:09	続きまして11ページをお開きプラン
1:13:14	11ページがF-1号排気塔の耐震評価フローとなっております、こちらが一番倒壊するからどう活用までの評価を行っている形になりますけれども、
1:13:25	こちらの地震動の入力動を正規を使っておりますて査定位置も配置分野については抜けたモデルを用いた三次元動的なので他行っております。
1:13:37	こちらの基本的な二、三号開棟と同じような評価を行っておりますが、こちら入力動であったりとかどうかもデータが出ているってことは、一部違いますが、今日限界の弾性限強度を用いているところで、概ねに単語排気棟と同じような評価を行っております。
1:13:56	続きまして資料のこちらの資料の34ページをお開きください。
1:14:03	時には、配当のモデルの説明があつて、
1:14:08	34ページ、こちら上部工のモデルですが、そちらに期待していると、もっと根本的にはこの鉄板次元の地域でモデルへと出しております。
1:14:19	続きまして、35ページをお開きください。
1:14:22	35ページには基礎下のモデル化ということで、こちらの記載の通り、続いて、ロッキングのばねをつけて、一番
1:14:32	それか行っております。
1:14:35	こっち側のモデルを用いまして、評価を行っております、今後、8ページをお開きください。
1:14:45	58ページに評価結果を記載しておりますが、こちらの3段落減退しておりますが、時信頼性に対して、当時グループ曲げモーメントによる脳波協力でもっと価値アプローチを超えないことを確認しております。
1:15:01	また、さらに後ろのほうに脚部についても評価を持っておりますが、こちらについてだけでも中国はないことを
1:15:12	うちの、はい。
1:15:13	当先については、移動。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:16	別紙 1 のほう、斜面の法の特別な斜面の結果別室一般ページをお開きください。
1:15:28	3 ページの評価方針のところの 3 段落目の後半あたりにありますが、斜面につきましては、地震応答解析の出口が斜面の安定性評価を行うことで、斜面の崩壊によるに対する定期に確認を行って、
1:15:43	評価にあたっては、斜面の安定性にしたい内容である一番のハシモト法ですというものなので今日このます。
1:15:52	続きまして検知をお開きください。
1:15:56	一方ページにフローが記載しております。こちらのフラッシュの同格なってますので、評価大使からある程度したいんですとペー撤回急ぎ審議会で所を出して、そのパスワードで斜面なんです。
1:16:14	こちらの強化の方法につきましては、別途EPのときで御説明している斜面とかと変わらないものとなっておりますが、今回添付のほうにパターンに分けていただいて、
1:16:24	いうことで、この枠の下からですね。
1:16:29	社内の安全性評価システムを提起されておりますが、地盤強度のばらつきを考慮した評価を行っている形となっております。
1:16:37	続きまして評価結果Pだと 26 ページをお開きください。
1:16:45	こちらの表 4-1-4-1 見ていただきますと、2 系統の
1:16:53	今はイトウさんも最初の整理案イベントについてですが、当位置も配付をされている状況全体異常であるということについても、
1:17:04	添付書類での説明は以上となりまして、続きまして、また説明するような御説明をいたしますので資料 21 をください。
1:17:15	資料 2 次 1 の目次を
1:17:19	お願いいたします。
1:17:21	資料 20 につきましては、別途 1 号機排気等及び層面評価いただけることに行う資料をもって別紙 1 から立ち上げまでの資料を説明します。
1:17:34	こちらの記載内容のほとんどについては、例えば単語配当の強化なり 1 斜面の評価をにとりましてものとなっておりますので、省略させていただきたいと思っておりますが、
1:17:49	こちら別紙 5 が別紙 5 については一問一答の斜面で地震動の部分について全部資料出してございまして、こちらの先にこれ鉄塔のほうで斜面のほうについてコメントありましたので、
1:18:04	こちらの別紙 5 について、そのようなことを行って計画にしているのかを御説明させていただきたいと思う。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:13	別紙の 3 ページをお開きください。
1:18:23	はい。
1:18:24	別紙 5-3 ページに評価フローを記載しております。
1:18:28	こちら基本的には請求で添付書類で評価している方向と的には変わらないんですけども、その系統はオガタの上から三つ目ですね、シェークでええと二次元FEMの応答解析モデルの下端まで。
1:18:44	嫌みを行って、外からフラッシュ
1:18:48	で、斜面形状をもう考慮したモデルで斜面動くとかを見るために評価を行っております。
1:18:56	別紙 5-4 ページをお開きください。
1:19:00	別紙 5-4、別紙 5 なのですが、こちら斜面の評価と同様に、今回形態等もとかそんなにあって、
1:19:12	斜面として厳しいラベルTW断面を対象に良好な
1:19:18	こちらのIPのモデルについては別紙 5-7 をお開きください。
1:19:24	資料の 7 について、こちらの堆積モデルというのは、
1:19:29	プラスAPDはこちらのいつも回答のほとんど斜面の形状を考慮したモデルを行って、
1:19:37	行っており、
1:19:39	こちらあのサイトはむしろ僕でモデル化を行い、
1:19:43	評価結果になります。別紙 5-18 ページをお開きください。
1:19:51	別紙 5 の事務 8 ページの図の 4-2 をご覧ください。こちらふっと見ていただきますと、周期 0.1 秒から送水機能につきましては、こちらのフロー点が正規な点がプラスとなっておりますが、
1:20:07	ほぼ同等のプロスペクトとなっております。
1:20:10	一方で、0.16 から 0.02 秒イトウの都市から離れたところになりますが、正規の方が厳しい結果となっております。
1:20:21	その結果文教だけだときにぐらいに下に表 4 のみということで、サイトウの位置から安全濃度までの集金着目して国道 6 人のほぼ同等の結果、
1:20:36	社長の方がおっきいの定例のあることが、
1:20:42	しぼんでページをご覧ください。
1:20:47	以上のBrushと整備の合計で
1:20:53	評価を行っております表 4-3 につきましては、1 号の地形が、
1:21:00	その眼鏡については、結婚について。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:21:05	ミウラて申し訳ないんですけども、そう4-4の上、プラントの一般ですけども、cpm汚れて吟味せえとプラスの/0.29と小さな値になってますが、こちらも5となっておりまして、閉店に行けばSD. 437 出しあたり今後、
1:21:23	申し訳ございません。
1:21:24	こちらの結果を見ていただきますと、場所を先ほどのステップを見てフラッシュが多くなっている部分がされている形になっておりますが、正規とするっていうのは、所達でいっても困るを見てパンパンと概ね同等であるっていう
1:21:41	また、
1:21:44	以上をもちまして
1:21:47	ほか原告があるかどうかということを確認しましたような斜面である地震動っていうのはほとんど見られて入力地震動教えてもともとが妥当であるということが確認ができます。
1:21:59	1号ハイトウの説明は以上となります。
1:22:05	説明ありがとうございます。ちょっと質疑に入りますがちょっと1点だけ私の方からちょっと位置付けなんですけど、20の資料の7ページを開いたときに、
1:22:17	この500円が二つあって、一つは斜面崩壊を仮定した転倒時影響これ。
1:22:23	斜面っていうのはどっちかと私のイメージって排気塔の基礎地盤の崩壊、
1:22:29	ちょっとイメージしたんで、また武装よろしいですか、要は、
1:22:32	多分、斜面が壊れる低利もそうですが、基礎地盤が壊れることです排気塔が倒れるとそういう認識でまずよろしいですよ。
1:22:43	はい、東北電力佐藤です。その認識で合っております。
1:22:49	はい。規制庁副長です。その点を踏まえたときにちょっとこれちょっとどう考えてるんですけどこのナンバー資料21の一番最後の別紙の7-2ですか。
1:23:02	一応ここで何か滑り線が私がさっき言ったのは、基礎地盤の崩壊。
1:23:08	その中で考慮した滑り面が守られればいかなと思ったんですけど、一応ここでは基礎地盤以外の滑り向こうも保守的に一応見られてるんです。一応そういう理解でよろしいですよ。
1:23:22	電力の方で、おっしゃる通りですね別紙7-2に示す通りあの2番の回答来たのですね、2番も含めた整理で網羅的に考慮した結果ですね、相当含まないべき点が一番厳しさというよりも、以上です。
1:23:36	はい、わかりました。じゃあ、多摩と何が言いたかったのは資料の名前として今、都市斜面の安定なんですけど、私が申し上げたいのはその排気塔の基礎地盤の安定という理解で
1:23:49	そういう指輪ちゃんと物事をきちっと書いたほうがいいんじゃないかって二つだけですよよろしいですかね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:56	はい、東北電力佐藤ですけど記載の適正化を図りたいと思います。以上です。はい、じゃあ、早速質疑に入りたいと思います。
1:24:11	はい。
1:24:12	規制庁の三浦です。
1:24:14	ちょっと何点か確認をさせてください、上部工についてですけど。
1:24:27	資料 20-35 ページなんですけど。
1:24:33	ここに表 3 の中で、
1:24:36	基礎部のモデル化について記載されてるんですが、
1:24:41	これがちょっと理解しにくいんです。それで、
1:24:46	例えば、
1:24:49	6 ページ。
1:24:52	に気相部の断面図が出てますよね。
1:24:56	ルール下の二つの設計の今 2035 ページを見ながらちょっと 6 ページの図を見ながらということで、
1:25:04	35 ページに書かれている下の二つの接点を毀損の
1:25:10	基礎版の下の接点、
1:25:13	0
1:25:15	うん。
1:25:17	これで例えば統合生きるつなげての頭の部分で、
1:25:21	気相部へ等大気との部分をつなげているものは何をモデル化してるのかって いうところがちょっとよくわからないので、ちょっと断面図と、
1:25:31	35 ページの関係をです、ちょっと説明していただけますでしょうか。
1:25:40	本店のほうからよろしいですかの高さの関係とか今皆様のご質問に対して お願いします。
1:25:48	はい、東北電力佐藤です。35 ページを見ていただきまして、また別途、一番下の c. 金プラス 42.8 というのが 8.1 で言いますと、これの方の
1:26:02	プロパーのパターンを P42.8。
1:26:06	こちらませんとおっしゃって、そのペーパーの半分のスクリーンを考えて おります。
1:26:13	御説明まして、その一つ上の OP-45.3 の結果につきましては、銅板の上端ま でとなっております、そちらの基礎版と当行の上にあるシンプル鉄塔とかの
1:26:30	重量を見ているのっております。
1:26:33	さらにこの裏の OP4 基ますわ。
1:26:41	こちらの地盤レベルを示しております、そこで
1:26:48	道に知っておくような形でなっております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:51	そこからOP49.5 から大きいほう実践
1:26:56	ここにつきましては、上の立ち上がりになっておりまして、こちら合意として設定しております。
1:27:05	以上となります。
1:27:08	規制庁のミウラですありがとうございます。ちょっと。
1:27:12	やっぱり今の図もちょっと理解できないんですが、
1:27:16	今OP-45.3 から 5P49.5 の間っていうのは何をモデル化されてるんでしょうか。
1:27:29	東北電力佐藤です。こちらOP45.3 から 49.5 の間につきましては、トモクページあります。測定値スターに薄いマット上の基礎版がありまして、そこから
1:27:45	会議なんて鉄塔が実際に一体的なよ。
1:27:49	順番でといいます。
1:27:51	中に通知が出ているのと、あと、
1:27:56	ニッカトーがその一つ上の図の 2-4 いただきますと、ネットつなぎ梁ということで足るも存在しておりますので、こちらモデル化しているかと。
1:28:06	以上
1:28:09	規制庁のメールアドレス上の梁部ってどこどこに何をどのレベルにあるんですか。
1:28:21	6.6 ダテとこちらあのすいません、わかりにくくて申し訳ないんですけどものみの後の
1:28:28	例えば左の
1:28:30	注のところから引き出し点で、他国に 4.2 って附帯しているのはわかると思うんですけども、ここのレベルがどういうことをつなぎ梁の高さになっております。わかりにくくて申し訳ないですけど、こちらの気体とかはわかりやすいように、そうですね、いただきたいと思うんですみません規制庁のミウラ図はばっかり明日 45.3 から
1:28:51	それと 49.5 っていうのは、その基礎版が立ち上がっている、例えば
1:28:58	本当に基礎ですね、ドライ部分っちゃうか、それと繋ぎバリューをモデル化したものがこの乗数に入ってくる。
1:29:05	そうですね。それで、
1:29:07	ちょっと今 49.
1:29:11	こっから 50.3 枚だっていうのが、ここの部分については、広域で扱ってる。
1:29:17	これはなぜ 5 域
1:29:20	使ってるんですこの部分については、
1:29:22	ちょっとズーツとの関係がよくわからないんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:28	こちらについては、準備コンクリート中国だけではなくて、実際に結果お客とかポート含めて、複合しているので、
1:29:41	広域に決定していても影響っていうのは、ほとんどない方であるということも踏まえて広域出てとっていただいております。
1:29:50	わかりました。ちょっと申し訳ないんですが、先ほどちょっと言っていたんですが、基礎の計上とですね、このモデル化の間ちょっと食うするもうちょっと詳細に説明を書いといていただけますでしょうか。
1:30:05	はい。
1:30:05	はい。核熱ダテ承知いたしました。
1:30:09	はい。
1:30:10	それとですね。
1:30:12	これは確認なんですが、21 ページ。
1:30:18	資料 20-21 ページですね。
1:30:22	それと、これで今これ風荷重組み合わせて風荷重投信求めるときに、
1:30:29	投信部のフル係数 0.7 取ってるってことこれあれですか。
1:30:35	地震と風直交方向っていうのの厳しいほう組み合わせてるっていう理解でいいですか。
1:30:42	ベンノ佐藤です。
1:30:45	ね。
1:30:46	二、三号排気塔につきましては、答申が 2 本あるので当たる方向によって、金子高校に対して対応する系統荷重っていうのが、地域家庭へと具体的に答弁煙突構造設計施工指針の中での
1:31:03	浮力 $F_c$ が 0.5 を使っておりますので、そこ直交方向に対してはねて 7 号になっているので、一般をイトウのPOSについては、直交方向のほうが荷重が大きくなりますが、いわゆる変更のサイトウであったりとか一問一答のように、
1:31:18	こちらは一つの場合については、
1:31:23	直方向が大きくなるというようなことではないので、こちら
1:31:29	ページが 21 ページのところCMで血糖が 1 方向に方向 0.7 ダテと折れ点 1、1.9 って書いているように、この期待通り更新でいうとどこから風が吹いても、風方向に対して、名. 7。
1:31:45	をかけてました風荷重がかかるということで、壁方向＝厳しい実施アベ方向と地震動は同じ方向にしているので、厳しいほうポンプ場っているという状況になります。
1:31:56	以上です。はい、規制庁の三浦です。今の御説明で理解できました。2号3号は見通しなんで、直交方向が厳しくなる。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:03	だけでも、これは1本なので、風方向等地震方向そろえておいてもいいということですね。
1:32:10	FLACSはデータなどを持ってきてるってということですね。わかりました。
1:32:13	ちょっとそれともう1点なんですが、これ基礎の接地圧みたいなものはチェックされてるんですか。
1:32:28	当期戦力佐藤です。
1:32:32	資料には記載はしてみんなが接着確認はしております、答弁で問題ないということは確認しております。接地圧について、結果を記載させていただきたいと思います。
1:32:47	結果は多分などないと思うんですが、ちゃんと記載を加えておいてください。以上です。
1:32:54	はい、東北電力承知いたしました。
1:32:58	そう。
1:32:59	規制庁浮上で育ちの方がついてんだっけ。資料20-49ページを
1:33:07	お開きいただきまして、49ページだと耐震評価の解析ケースうちゅうところで、
1:33:15	ばらつきとか考慮したケースがありますので、
1:33:20	これまで私がいろんな施設を見たときに時振動値の中政府の反転を考慮するというのが遠く、今回配当だけでは見当たらなかったんですけどなんかこう言ってもいい理由が何かあるのかどうかっていうのちょっと説明ください。
1:33:39	やっとなら東北電力加藤です。こちら1号の回答につきましては、建家と同じく、シエック水平性等でモデル化を行っております。と地震の入力を行っております。シエック薄片セットなので、右から揺らしても、左からいらしても、応答同じになりますので、
1:33:56	こちらの水平動反転っていう考え方がないので、こちらも同様にセンチほどがどっちなのかという記載がないような評価結果になっています。以上。
1:34:10	規制庁苦情ですが、建屋と同じってことですね、これは津浪ちよっとさんに二、三号排気等々、同じ
1:34:19	ていうことでよかったですかね。一応念のため確認なんですけど。
1:34:23	二、三号、東北電力から1号排気塔については、正規なのでついでと仮定した地盤モデルでネットを解析を行っております。それに単語排気等は二次元のFEMでお解析を行っておりますので、
1:34:40	水平とではないので、二、三号排気等は別途つけられど反転の考慮した排風機を行っております。以上です。時設立ですあ理解しました。はい。
1:34:51	じゃあ、
1:34:53	次の1棟の斜面の排気塔から

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:00	規制庁のエザキです。
1:35:02	Fの1項廃棄等ですね斜面のモデル
1:35:08	どうして枠排気等はですね。
1:35:14	当店系でもう1点系でモデル化してありますが、1本棒っていうかね。一方で
1:35:23	実際の廃棄等の耐震性系には31ページでしたっけ、資料20-を31ページに実際のモデル化して、実際に給水可能。
1:35:39	行動に忠実にモデル化して三次元でモデル化してるんですが、
1:35:43	これで見たとときに失点系ってというのは1. Kの候補。
1:35:48	モデルとですね。
1:35:51	いわゆる排気塔の三次元の地震を溶かしモデルと比べて
1:35:59	転倒モーメントはどう同程度、
1:36:03	違いがあるのかってのは確認しておられますでしょうか。
1:36:11	やっぱり、
1:36:32	東北電力のオガタですと別途回答させていただきます。
1:36:42	基本的に、どちらが大きい小さいというかそんなに大きく変わらないっていうことで、
1:36:50	いわゆる別紙1でやってる斜面の
1:36:53	検討はモデルの説明は確か補足流で説明されてるんですけど、1質点系してこうしたことによって、基本的には荷重は別に過小評価をされていないっていう照明ができるように、ちょっと説明いただきたいと思ってます。
1:37:12	6年の資料追加の上が強制いただきます。以上です。
1:37:19	はい。特にオンサイトでそのへと地盤のほうに関しまして、1本棒で地盤の安定性評価っていう観点ですね寒冷化しているところがありますんで、今エザキさんがおっしゃってる通り三次元モデルと過小評価になってないよというところに関して資料追加させて、
1:37:39	地番なんてに関して設備保守補強させていただきたいと思います以上です。
1:37:52	まずイトウ排気塔の上部工のところからですが、イトウ上部工に関して規制庁側から、
1:38:00	よろしいですかね。
1:38:01	じゃあ、排気塔の株価
1:38:03	観光とか斜面崩壊基礎地盤について聞きます。
1:38:14	規制庁スギハラです。私の方から配当した斜面を地盤の
1:38:21	に関連してちょっと確認をさせていただきます。
1:38:27	資料20-を計算書等ですねそれからあと
1:38:33	これに対する補足説明資料があるんですけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:37	斜面、
1:38:39	中の岩盤、今の中に位置しますシーム。
1:38:45	があるんですけども。
1:38:47	これがですね実は最後のほうですね、滑り安全率を算定してるっていうところで、
1:38:57	シームの位置に着目して、滑り線を算定されてるんですけども、
1:39:04	うーん。
1:39:05	このですね斜面中に斜面中に存在するシームをですね。
1:39:12	解析上及び評価上どういうふうに取り扱いをするのかっていうことについてですね。
1:39:19	これ経産省の最初の辺りですね、これ明示することが必要では、
1:39:26	ないでしょうか。これ書いていただけるとですね。
1:39:29	後ろの方でこの薄シームに沿って滑り線算定と、
1:39:36	ということで、非常に位置付けとしては大事な存在だと思うんですが、
1:39:43	いかがでしょうか。
1:39:47	はい、東北電力の方ですねシームに関してはジョイント要素でモデル化しておりますので、記載って確定いただきます。以上です。
1:39:55	乗員対象でモデル化されてるんですかこれ。
1:39:58	それどっか。
1:40:00	書いてないですよそれ。
1:40:04	はい今記載しなかったのを追加させていただきます。はい。
1:40:08	じゃあそれに関連してですねちょっと幾つか別紙、この資料 20ーですね別紙の
1:40:17	8 ページ。
1:40:23	はい。
1:40:29	あと、
1:40:36	8、
1:40:50	もう 1 件、
1:40:54	はい。
1:40:58	別紙のですね 1 の
1:41:04	8 ページのところ
1:41:06	地質断面図があるんですけども、
1:41:19	すみません、6 ページでした。
1:41:22	6 ページの図の 3-3、一応大きい排気塔斜面の評価対象地質断面図ってあるんですよ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:30	ここにですね
1:41:33	30 にシーム。
1:41:35	酸素テーマですけど、断層
1:41:38	左下の方によって、とりあえずはちょっと症状はず外れるのかなと思っており、ケアするんですけども、
1:41:47	ここでシームっていう離れがあるんですが、シームの位置がですね。
1:41:51	この図から全然。
1:41:54	非常にわかりにくいと思うんで。
1:41:57	ここはちゃんと明示していて、わかりやすいように、ちょっと工夫していただきたいなと思います。
1:42:08	これは一点鎖線で苦労とか緑それから2点鎖線とかっていうのも、
1:42:14	ここに併記されてるんですけどそこら辺もわかるようにですねこれ多分速度層区分とか何かと思うんですけども、そういったこともちょっと
1:42:22	追記していただければ非常にありがたいと思います。
1:42:27	よろしい。
1:42:29	はい。
1:42:30	このシームに関してちょっとピンク色で表示してたんですけども見づらかったのでブラインのほうですね、もっとましてを良くしたいと思った以上に、はい。
1:42:39	それですね、その次ですが、
1:42:48	1-26 ページですね、資料2度、
1:42:53	このcause-4.1に
1:42:58	この滑り安全率の絵が出てくるんですけども、先ほども申しあげましたように
1:43:05	シームの1に沿った
1:43:10	滑り線っていうことをとかここも追記していただきたいと思います。それからですね。
1:43:16	この
1:43:18	引っ張り応力が発生した要素の中に存在するするシームがですねこれ。
1:43:26	フロー弱部等、
1:43:28	ならないのかどうか。
1:43:31	これ
1:43:34	例えば各々ですね、
1:43:37	滑り線ごとに
1:43:40	最小安全率となるような時刻、
1:43:43	での局所安全率の分布とかですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:43:46	国営そういうものを合わせて説明いただいて、
1:43:51	ちょっと説明性の向上を図っていただきたいと思うんですけど、いかがでしょうか。
1:43:59	電力のことです。了解いたしました。はい。
1:44:05	それからですね、
1:44:08	今回の
1:44:13	結果見ると、表-4-1にですね、
1:44:18	ばらつき考慮した場合ですけど最小安全率 1.6 ということで、RISクリアしてるんですけども、ちょっと
1:44:30	すげえ
1:44:32	小さめかなというふうな希望しないこともないんですけども、
1:44:39	ここのですね、
1:44:42	先ほどの除塵塗装使われてるっていうことで初めて知ったんですけども、
1:44:50	この上位と使われているようであればですねそのジョイント要素を中心にですね、このちょっと説明をですねもう少し、
1:45:01	述べてそれに関するを考察なりをですね。
1:45:05	付け加えていただけないかと思うんですが、いかがでしょうか。
1:45:14	はい。
1:45:17	明文ばかりお待ちください。
1:45:24	はい。
1:45:54	東部電力のことです。最初トランジェントがあったですね時刻を政府に対してですねジョイント要素のですね、両方安全日報追加精算説明性の向上やと思います。以上です。はい。
1:46:07	3位ですね、私ちょっと気になることがありますですね。
1:46:14	これ今ここの図の4-1、見てみますと、
1:46:22	引っ張れいいとかいろいろ
1:46:26	これ黄色の引張応力が発生した要素っていうのは幾つかこうあるんですけども、これがおシームとを関連して
1:46:37	滑り線の評価に繋がってるわけなんですけれども、
1:46:45	この図でどこにシグナルがちょっとよくわかりにくいんですけども、
1:46:50	こういった解析やるときにですね
1:46:56	有限要素のサイズ。
1:46:58	ていうのがですね、評価上、ちょっと粗っぽすぎるような気もするんですけども、
1:47:06	こちら辺の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:11	ものに対して、ちょっと適正かどうかという事もですねちょっと確認していただきたいなと思うんですが、
1:47:19	いかがでしょうか。
1:47:30	要するにですねジョイント要素を入れたらいいということであればですね、そのジョイント要素にですね、ちゃんと要素が切られてるのかどうかとかですね、そういうことがわかるような形でですね。
1:47:46	表示した上で御説明していただければ、そこら辺の判断もできるんじゃないかなっていうふうな気がしてるんですけども、
1:47:58	東部電力のことでございます。シームの位置なんですけども、補足説明資料の資料 21 のですね別紙 7-1 をお開きください。
1:48:17	こちら別紙-3-1 に地質断面図を示しておりますけども、
1:48:21	ポロシティの評価に考慮しているシームピットですね、ピンク色の線で見づらいんですけども、それぞれ矢印でシーム①②③と記載しております、
1:48:33	この図の 3 人締め行為ですね
1:48:36	若者にJANSIも黒い先例実線表示してるんですけども。
1:48:41	Cもですねポールを長くで意見をまたですね排気塔気相をトラップで意見を考慮した結果ですね
1:48:50	もうこれ損益固化をしております
1:48:53	どのファンドのほとんどはですねほどの御指摘いただいたところに同じ病棟でベースにつきますけども、
1:49:00	ちょっとクロムですね実践例シーム 1 起こしてまして、ここのジョイント要素にですね、解析の要望を呈しておりますのはこれまでのチームの位置がわかるように記載を追加いたしましたようです。
1:49:17	規制庁スギハラです。この図の 3-2 のですね、
1:49:24	黒い線と赤い線がありますよね赤い線が滑り線等を想定したところで、滑り安全率を算定された。
1:49:35	面っていうことはわかるんですけども、
1:49:38	この黒い線ですね。
1:49:41	ぱっと見たら、
1:49:42	太さがちょっと違うような気がするけど、この太いほうが、
1:49:45	シームということでしょうか。
1:49:49	はい、おっしゃる通り濃い線がシームでございます。方法。
1:49:54	わかりました。
1:49:56	そしたらですねこれ今、その黒い線が下の図の 3-3 のところに来要素協会として出てるということなんででしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:08	はい、おっしゃる通り、そうしたらこれちょっとおそれがわかりやすいようにですね。
1:50:15	ちょっと表記を工夫していただけませんかでしょうかねこれ。
1:50:20	了解いたしました。
1:50:26	私の方から以上です。
1:50:36	規制庁複写が実は私の活動にいくつかだけなんですけども当資料 21 の
1:50:43	5-18 を、
1:50:47	見ていただきまして、
1:50:49	ちょっとこれは何か廃棄等の地震応答解析度AとC区とフラッシュを比較した結果の応答加速度スペクトルの水平方向を比較した結果が、
1:51:01	これは鉛直方向って何か比較とかいうのは別にしなくても、水平だけで何か。
1:51:07	包絡できるとか、そういう観点かどうかちょっと説明いただけますか。
1:51:14	東北電力佐藤です。えっとですね、鉛直方向についても答弁廃棄等に対しての影響は軸力ですね、関係してきますが、主にベケ高校が主だと人なりますので、こちらの水平方向のみの過渡ていただいております。
1:51:34	以上です。
1:51:36	そういうことですね。はい。ましょ仕様な深度ということでわかりました等は、
1:51:43	21 の別紙 7-1。
1:51:47	資料 21 の別紙 7-1 の
1:51:50	補足説明資料なんですけども、なんかの後で説明があれゾーン全面護岸とかで示してるフォーマットとなんかちょっと違う気がしたんでなんか合わせたほうがいいんじゃないかなと思ったんですね、もっと言えば滑り安全率算定フローっちゅうのが、
1:52:08	全面護岸のほうにありまして、例えば何か引張率化したものは何か考慮したとか、いろいろな方かと思うんですけどそれなんかちゃんと入ったほうがいいような気がした時の資料がちゃんとうまい予行合わせたほうがいいんじゃないでしょうか。
1:52:27	はい、東北電力のことについてPLANET案件のフロー低下いたします。以上です。
1:52:34	ずっと御説明等ももっと正確に踏まのフォーマットをそろえた方がいいんじゃないですかというのは、その中の一つの要素としてそういう安全率っていうことで申し上げますので、フォーマットは全部が全部っていうわけじゃないけど、必要なものなんかはしたほうがいいような気がしますが、
1:52:50	そういったご理解いただけますでしょうか。
1:52:55	はい答弁の中で評価いたしました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:00	電力サイトウ佐野へと後程説明いたしておりますけども極力見やすいようにと いうか横並びができるような形の資料付したいと思います。
1:53:13	フローとかも含めました。以上です。
1:53:24	規制庁スギハラです。すいません先ほど私が個目の質問させていただいたこ とにちょっと関連して質問するの忘れしました。
1:53:33	えっとですね、
1:53:37	資料の 21 度、最後の別紙の 7-2 のところの断面なんですけれども、
1:53:45	よろしいですか。これらのシームの絵を見てますとですねこれ途中で協議れて るんですけれども、
1:53:53	これ要はここでシームが留まっているというかここまでしか存在してないとい うふうな意味だとは思ってますけれども、
1:54:06	ちょっとお読みしそうであればですね、少し建家の建屋っていいですか少なくと も排気塔の基礎幅とかですね。
1:54:17	それから、斜面の幅、
1:54:19	その範囲でですね、これがこういうふうな状況であるかどうかということにつ いてですね、ちょっと
1:54:26	個目として追記していただきたいと思います。確認した結果をですね。
1:54:32	これがあるところでちょっとずっと連続しているようであればですね、それなり のまた
1:54:38	評価が必要かどうかというのもまた考えなきゃいけないかもしれないんで、 合わせてそれをちょっとお願いいたします。
1:54:45	いかがでしょうか。
1:54:47	電力の場でのシームのためはですねボーリングで確認している位置となっ ておりますので資料といたして充実させていただきます。
1:55:04	はい。廃棄等に関してたくなる含めてよろしいですかね。
1:55:13	はい、そう。
1:55:14	次、全面護岸使って説明をお願いします。
1:55:23	東北電力のキクチじゃこれから全面護岸の耐震性についての御説明をいた します。資料資料につきましては資料の 22。
1:55:32	添付資料と資料 23 の補足説明資料ございますけれども、資料の 23 の補足 632 全面護岸の耐震性についての計算書に関する補足説明資料、こちらを使 って御説明大石いたします。
1:55:49	資料 23。
1:55:51	1 ページ目をお開きください。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:00	前面 5 番につきましては、位置付けとしまして、上位クラスの施設である取水口及び貯留堰ですけれども、近傍に位置しておりますので、上位クラスの施設が有する原子炉補機冷却海水系の通水機能、
1:56:17	に対して波及影響を及ぼさないことが要求される、いわゆる全面護岸が倒壊して取水口をふさがないということが要求機能となっております。
1:56:28	2 ページをご覧ください。
1:56:34	護岸の詳細については後程cause等用いてご説明いたしますけれども、取水口の図の 2-1 に取水口の周りに赤枠記載しておりますけれども、こちらのほうを全面護岸
1:56:48	というふうに呼んでおりましてええと改良体、
1:56:52	によって構成されております。
1:56:55	続いて 4 ページのほうをお願いします。
1:57:01	4 ページに全面 5 番の詳細の図面、図の 2-2 に平面図の 2-3 に断面図をお示しております。
1:57:11	前面 5 番につきましては、府民パターンの方にはアートタイロッド式の矢板がございましてそちらの 5 番でございますけれども、
1:57:22	取水口の側面にはですね改良地盤とあと改良地盤の上にコンクリートの値観光ということで、こちらのほうも改良地盤であるんですけども国との置換工法が
1:57:36	ありますので、取水口等、この改良地盤の間には土砂が一部存在することになります。
1:57:46	前年護岸の 10 日による通水断面の閉塞の可能性につきましては、補佐補足の 600 の 4 階クラスの施設の波及的影響の検討についてというところでお示ししております、
1:58:01	取水口とそのまま取水口の脇の土砂流出による通水断面を閉塞空間が生じないことをそちらのほうで確認しております。
1:58:11	以上からこの前面護岸の波及的影響評価につきましては、取水口脇にある改良地盤と置換こうに対しまして基準地震度Ss1による耐震評価として、地盤の滑り安全率により健全性評価を実施すると。
1:58:29	こととしております。
1:58:32	最初の断面でございますけれどもこの図の 2-3-A断面というのが対象の断面となっておりますけれども、改良地盤統治観光の滑り破壊に伴う取水コン通水機能に対する波及的影響ということで、
1:58:47	いわゆる海側に滑っていくというのが影響が最も大きいということですので、このA断面というものを解析断面としております。
1:58:56	続きまして、5 ページ目をお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:04	来ページ目の図、下の図 2-6 に全面護岸の評価対象の地質断面図を記載しております。
1:59:15	続いて次のページ 6 ページをお願いいたします。
1:59:20	こちらについては、これ以降を使用材料の物性値あと地盤の物性値を記載しておりますけれども、日
1:59:29	上の表 2-1 の主要材料ですけれども、コンクリートの置換項につきましては、世間規準強度 20 余乳とのコンクリートを使用しております以下の地盤物性値については他の構造物と一緒にですので割愛いたします。12 ページお願いいたします。
1:59:48	ここからが全面護岸往々と評価するかということで評価フローを記載しております。
1:59:57	日上の図 2-8 の評価フローの一番上評価開始からずっと下がっていただいて真ん中辺りですけれども、
2:00:06	二次元の時刻歴の応答解析によって得地震応答解析を実施しまして、改良地盤及びE1 観光に対する応答を算出します。その土地に基づきまして内観光及び
2:00:22	仮に地盤に滑り線を引きまして、滑り安全率を評価するということとしております。
2:00:31	ここから 19 ページまではモデル化の範囲等の話境界条件の話ですのでちょっと割愛させていただきます。20 ページをお願いします。
2:00:48	20 ページの下の図ですけれども図 3-5 に全面護岸の地震応答解析モデルを記載しております。
2:00:59	こちら、先ほど
2:01:02	全面護岸には海パターンにタイロッド交換しパイロット式の焼いた仰せが存在するというふうに申し上げたんですけれども、このモデル化の中では改良地盤等をし観光に対して安全側になるようにたろうと等、
2:01:20	やりたについてはモデル化をしております。また海側の改正につきましては、土地観光等改良地盤の付加荷重としてモデル化をしております。
2:01:33	22 ページあ、失礼いたしました。で、この解析の手法ですけれども、こちらにつきましては、改良地盤等を全面護岸の日ま
2:01:45	図面の左の図の左側ですね、左側にもリードと旧表土がございますけれども、この森度と旧表土が改良地盤、
2:01:54	H観光をするということがもともとの安全性に影響があるということで、導通往々保守的にさ、算出できる全応力解析を実施することとしております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:07	22 ページ以降はジョイントの設定ですとか、減衰の設定で共通事項になりますので割愛させていただきます 34 ページをお願いします。
2:02:21	34 ページの表の 3-8 には全面護岸の耐震評価における解析ケースをお示ししております。
2:02:29	まず時震動 $S_s7$ はあですけれども位相の反転としまして、構造物の評価と違うのが水平動の反転に加えて地盤の評価ですので、鉛直動の斑点
2:02:44	そのを考慮した範囲Aと設計としております。またばらつきのケースにつきましては、ケースの②③ということで、地盤物性のPRAスワン $\sigma$ そしてマイナスCIGMA、
2:02:57	の検層ばらつきケースとして想定しております。
2:03:01	35 ページ以降入力地震動の策定になりますので、こちらのほう割愛させていただきます 50 ページをお願いします。
2:03:14	50 ページは許容限界等をすべて安全率の算定フローを示しております。まず一番上の 4.2. 1 の地盤の滑りに対する今日限界でございますけれども、こちら改良地盤及び置換この滑りに対する許容限界につきましては、
2:03:32	基礎地盤及び止水周辺斜面の安定性評価に係る審査ガイドに基づきましてその中の周辺斜面の滑り安全率である 1.2 っていうのを許容限界として設定しております。
2:03:49	また図 4-16 に滑り安全率の選定フローをお示しております。
2:03:56	途中性の説明は割愛いたしますけれども、滑り線の引き方につきまして、このフローの下から 3 行目の後半からですけれども想定滑り線はH観光及び改良地盤をの端部を起点としまして、
2:04:14	プラス毎度マイナス 5 度の感覚で網羅的に引くということで設定しております。
2:04:21	こちらの絵と滑り線のイメージ、図につきましては次のページの 51 ページ、ここにお示しております。
2:04:29	続きまして 52 ページをお願いいたします。
2:04:34	52 ページには地観光のせん断破壊に対する許容限界をお示しておりますので、
2:04:42	表の 4-21 観光の局署破壊に対する許容限界をお示しておりますけれども、注記の※下書いておりますけれども、Ah観光のせん断強度台風につきましては粘着力の多0これ。
2:04:58	設計基準強度の 5 分の 1 のみを見込むこととしましてCIGMA単純と $\phi$ 成分については考慮しないことで安全がね配慮することにしております。
2:05:09	そこから 53 ページ以降が結果となっております。53 ページをお開きください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:17	地域経営滑り線につきましては改良地盤と大地間こうそれぞれに対しまして網羅的に滑り線をを引いておりますけれども、改良地盤につきましては最小滑り安全率が 4.5 で置換項につきましては最小滑りあるつ 18.8 ということで、
2:05:36	十分安全率は大きな値となっていることを確認しております。
2:05:41	1000 年後かに関する説明は以上となります。
2:05:46	説明ありがとうございます。質疑のほう入りたいと思います。
2:06:02	規制庁のエザキです。
2:06:04	多分これ波及的影響ということでやってらっしゃるんですが、タイトルがそもそも 22 ページは前面護岸って言って、
2:06:13	3 ページの 2 行目で前後がオガタ色と指揮矢板護岸ってということで、結局解析にはモデル化していないし、ふげんペイしないんで。
2:06:25	d波及的な影響としては、全面護岸ではなくて、全面護岸の背後斜面背後にある、最後、
2:06:33	ボイドっていうか、どうするのが、
2:06:37	っていう話ですよ。でも、
2:06:39	御願規模パイロットそのものが閉塞させるという
2:06:45	ことはないのかという。
2:06:47	ことから含めて、いわゆる
2:06:50	こういったですよ。
2:06:52	といういわゆるタイロッドが消えちゃう切れないという話があって、そういう話で、そういったところで、基本的に総合波及的な影響を及ぼすものが何なのかって説明がないと、まず主役は何ですかってのはちょっとよくわからなくなっていきなり安定設定話があるとか、
2:07:09	よく理解できない。
2:07:11	言いたいことがわかるんですけどね。はい誤動作が先ほど言ったように、
2:07:15	増え継続しないかって話だけ対応と、ここはもう
2:07:19	対応とってください。タイロッド日米校正構成だからそれが閉塞を容易になるとは思いませんけれどもそれが切れて矢板が壊れて、そこを焼いた。
2:07:32	イイダが
2:07:35	いわゆる取水口を負担することは多分ないと思うんですけど、位置的に、ただ、そういったことにならないっていうことを言った上で、それなりに何か説明した上でですね。
2:07:48	入らないとおかしいかなと私で説明と御説明するにあたって、
2:07:52	なぜならすることはないのか、取水性を要望するというふうに動くことはないのかって説明があった上で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:08:01	話をしないと何か話が
2:08:03	主役はいきなり変わってしまう途中で変わってしまってるんで。うん。
2:08:08	うん。
2:08:09	説明が
2:08:11	わかりにくいんじゃないかなっていうのがあると思います。それで何か。
2:08:17	全部よく読めてないのかもしれないんだけど、いきなり全応力解析でやりますっていう話が聞こえていてそれは有効応力より厳しいかとかですと言ってるけどそれは全然納得できなくて、
2:08:30	なぜかという、
2:08:32	液状化強度特性で会合でコメント出ているように、許可でも所宣言してるんですけど、全面そう3月11日で起きたその液状化強度特性の
2:08:48	そう検証。
2:08:49	ということで、全面港湾のはらみ出し、
2:08:53	サイトウしてるわけですから、液状化の影響はあくまでも可能性は否定できないというところが始まっていて必ずしも液状化という特定はできていないけど、可能性は否定できないんで、それをもってして基本的に記帳強度の特性の
2:09:11	妥当性を確認しているわけですよ、ロジックとしては、それともう一つ取水口のところって確か有効解析でやるんじゃないかってきたっけ。
2:09:19	ですよ。だから、いきなりで
2:09:24	だけど、全応力でありますって話されちゃうと同じような場所にあって、しかもその
2:09:31	築か特性の妥当性を説明するもの、ものといっても話が全体的に言うとロジックは整合していないなと思ってます。あそこ補正後なんで、何を言ってるのか、多分わかりませんっていう我々としては言わざるを得ない。
2:09:46	状況です。
2:09:47	この辺はどう考えてるのかちょっと説明してください。
2:09:57	それで、
2:09:58	おく電力のキクチ術をまず対象は何なんだというところなんですけども、確かにおっしゃられる通り、この表1ポツの前段のほうで全面護岸っていうのは何者で
2:10:14	それで評価すべきものはどれてdってところのちょっと説明が足りておりませんでしたので、そちらについてはちょっと構成を見直しを検討させていただきたいと思います。
2:10:28	もう一つ全応力解析有効力解析かということなので、なんですけれども、こちらについては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:40	この検討してた当初ですね、1 系統組織解析手法の選定の中で、えっと一次元のせん断応力食うを比較するというようなことで、Senof力が有効応力一次元のせざる解析ということで解析
2:10:57	それではどちらが厳しいかというようなものをえと取水口付近でやっておりますからそれからそちらを指標にはしておったんですけれども、ただ、構造物のも
2:11:11	解析手法の選定納付して中で指標の中で今そう言った指標は審査の中ではもう使わないっていうことになっておりますのでそちらについても時整理し直して
2:11:25	どういった解析が妥当なのかということも含めて追加で
2:11:30	当検討いたしたいと思います。規制庁エザキです妥当で性という具合にロジックを考えてくださいという、
2:11:39	1 割いようなものをやってる上でそれを何か焼結にしまうような補正の妥当性でございます液状化強度特性の妥当性は評価したとしてもそれはおかしいのかって話になっちゃうし、その辺をちゃんと地。
2:11:55	ロジックを
2:11:57	十分固めてしていただかないと計算が、
2:12:02	例えば追加になるからどうこうではなくて、基本的には全体のロジックに関してきちゃうんでその辺の扱いはちゃんとよく考えていただきたいというのが一つ。
2:12:12	うん。
2:12:13	それともう一つさっき言った。
2:12:18	なにがし若手を評価対象になってるかっていう話に関してはちょっと今日波及的な影響のやつまで分けてないんですけど、そこでは、
2:12:27	どういう
2:12:31	3 段落を
2:12:33	全面護岸のいわゆる
2:12:36	あれですね。
2:12:41	御が護岸の増厚をこうやりたいですか。
2:12:46	いわゆるこういったとか、そうしたものが、基本的には
2:12:51	影響を与えるというふうに出しているか、いわゆる波及的影響どう水質の仕方としては何が障害になってるかってのは、今説明できますでしょうか、その資料の中でどういう扱いになっているか。
2:13:08	東北電力の菊地です。今ちょっと資料ない状態で詳細の説明、ちょっとすいません、できませんので、別途御説明をさせていただきたいと思います。
2:13:18	補足ですけれども、一応

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:24	このあります遡上上位文書っていうか方では
2:13:30	矢板が仮に損傷した場合っていう想定してその前面にある砂ですねそこが出たときにでも閉塞しない医療用ですというようなことで話はしてございます。以上です。
2:13:50	規制庁のエザキです。基本的にこれは施設ですから、地盤ですかというそういう位置付けにもなってくるんでその辺も含めてですね、ちゃんと整理いただく必要があるのかなと、多分、地盤という扱い。
2:14:02	改良地盤としているのであれば改良地盤であれば、主役はあくまでもこうやれたかなっていう気がしますし、加えた自身が壊れないという話にするのか。
2:14:13	ここで補強しているのか、それともこれが、
2:14:16	度目ですよ。
2:14:18	いわゆる置換コンクリートとかですね、改良地盤が、
2:14:22	ということとし、施設になっちゃうんじゃないかなと思うんですけど。
2:14:28	だから、執行する夜久野も持っていき方塗装。
2:14:32	実際の尾根波及的影響ストーリーによって、
2:14:37	いろいろ話が
2:14:41	波及的にね。
2:14:43	いろんな話が出た課題が出てきてしまうので、そこをちょっと整理した上でやらないと。
2:14:49	そう。
2:14:51	うまくないかなといういわゆるただ計算しましたという結果になってきて確かに計算すれば、
2:14:57	来ないよねっていう土が入ってくるよねっていうのはわかるんだけど、じゃあそのあとこれって、
2:15:03	どういう扱いにするんですかっていう部分波及的な影響をサイトウために施設として、
2:15:08	考えていくのか、DB施設ではないかと思うんですけど。
2:15:12	そういう話になりかねないので、この辺をちょっときちっと整理したほうがいいと思いますがいかがでしょうか。
2:15:23	統合電力の斎藤です。今ほどエザキさんからお話通り家矢板ですね、今後の扱いというふうに関心は今回のそこは見込まずという形で解析をしておりますけれどもその辺の前段の扱いでそれが波及的影響に関してどのような影響があるか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:42	それぞれの背後にある改良地盤なりその今今回お尋ねお示しています。時間以降、そこは意味を地盤というふうに考えておるんですけどもその辺の位置付け、
2:15:57	人達の辺をちょっと整理してまた別途御説明させていただきたいと思います以上です。規制庁だけですが、多分補助イトウ自身が弾性範囲内にとどまる必要はないと思うんですけど、あると。
2:16:11	福祉サービスも破断しないとか、
2:16:13	もともとそう対応と自身が切れて流れていかないと対応と
2:16:18	これはイトウ菌決しているものが、基本的に、
2:16:21	壊れないとかですね、そういうことで使うんだから使えないというような
2:16:27	取水性に影響は及ぼさないっていう話なのか、その辺も含めてですねちょっと整理したほうが良いと思うんですけど、
2:16:35	単に今からちょっと置換コンクリート、
2:16:39	1 款項が、
2:16:41	預擁壁で
2:16:43	作って、地盤を地盤改良が基礎地盤でMMRみたいな問題がある。
2:16:51	3 ページですか。
2:16:54	見る見るとですね、見えないこともないし、位置付けがまだ今の御不透明かなという気がしますんで、この辺をちょっときちっと。
2:17:03	東北電力としてはどういうふうに
2:17:06	波及的な影響を
2:17:08	評価指標としているのかというのをちょっとスタンスをですね、ちょっと固めた上ですね、もう一度整理していただくとともにですねこの波及的な影響を及ぼすとこのせ成功踏まえてその部分的なところでも結構あるんですけど、外にリンクして説明していただいた方が今日はいいかなっていう
2:17:25	気はしましたので、よろしくお願いします。
2:17:30	はい、東北電力の斎藤です。承知いたしました。以上です。
2:17:44	スギハラです。
2:17:47	もう
2:17:49	先ほどエザキのコメント。
2:17:53	広報部尽くされていると思うんですけど。
2:17:55	ちょっと私のほうからですね。
2:17:58	その時にちょっと追記なり考慮していただきたいと思うのはですね。
2:18:05	今回何を試薬にされるのかちょっとまだ決まってないみたいですけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:12	いずれにしろこの一式ちい経営と海側敷地、この覆うものを境にして敷地側のほうですね。
2:18:23	そっちの広範囲の旧表土とかも里道っていうのはこれ物性のばらつきがあまり降ってるわけですよ。
2:18:31	ここら辺がですね一体どういう状況かっていうのはですね。
2:18:35	ちょっと何か一言触れていただいてもいいんじゃないかなと思うんですよ、こういう状況をそれは、あと
2:18:42	全応力解析なり機序有効応力解析とかっていうふうな話と、その中で、もう言及されることになるかもしれないんですけども。
2:18:53	そこら辺がどうこういう状況だからどうだっというふうなですね、そういうところもちょっと追記していただくとですね。
2:19:02	非常に説明性を高くなるかなと思います。
2:19:07	いかがでしょうか。
2:19:11	東北電力の菊地です。どういう状況かというおっしゃられてるのは、いわゆるその地震時に、どんな挙動を示しているかというような
2:19:23	理解っていうのでしょうか。そうですね、これ今単純に動圧だけの結果だけっていうことなんでしょうけれども、
2:19:32	それがどういった大体どういうふうな状況になってるかっていうふうなことで、合わせて、
2:19:39	記載していただきたいなっていう
2:19:42	これはマストじゃないです。はい。
2:19:45	それからもう一つですねちょっと私この中の文章っていうか解説でよく読み取れなかったんですけど。
2:19:53	9 ページのですね。
2:19:58	ふうん。
2:20:00	評価対象断面のところですね下から 1234 行目のところで、
2:20:08	よろしいですかね値観光は取水口の南側のほうが高く、
2:20:13	南側の改良地盤はっていうふうな記述があるんですけど、これ
2:20:18	多分ですね私の解釈じゃこの頭脳ですね、4 ページの
2:20:25	2.4 とか 2.5 をあわせてみれば、
2:20:32	理解できるかなと思うんですけども、
2:20:35	例えば図の 2.4 なんかに見ると、
2:20:40	こっちは観光そのものはですね、この大きい 3.5m ですか。
2:20:48	これが、
2:20:49	上限の標高じゃないかと思うんですけど、これが

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:20:56	両方で同じような高さと思うんですけども、ちょっと
2:20:59	ここの 9 ページのほうの記載が、
2:21:03	南側のほうが高くてというのがちょっとよくわからないんですけど、ちょっとこれ、どう
2:21:08	私の読み方が悪いのか、そこら辺ちょっと教えていただけませんかこれ。
2:21:14	東北電力の菊地です。すいませんちょっと表現がわかりにくくて申し訳ありません。このページの図の 2-4-B 断面をご覧ください。こちらの 2 の図 2-4 ですね。はい、はい。
2:21:32	テーマの標高はコピー 3.5 ということで、これは南側、いわゆる南側、
2:21:41	左ですけども、南と北で変わりませんと変わらないですはいないんですけども、そこから下ちょっと下がっていただくと、北側の値観光の高さというのがですね、一番右図面の右のほうに 7.16 メーターというのが、
2:22:00	書かれております。はい。それに対しまして南側のほうが 7.47 メーターということで 30cm 程度ですかね。はい。若干ではあるんですけども、こちらのほうが勝ち観光のが高くなっていると。
2:22:20	そういうことで見取水口の南側のほうが地殻が高いという表現をしておりました地下運航の標高ではなくて、この縦幅が大きいと。そういう意味ですか。わかりました。はい。
2:22:34	はい、ありがとうございます。
2:22:43	規制庁フジワラです。私のほうがいいと言ってんだっけ。資料 23-34 ページをちょっと開いていただいてまして。
2:22:53	解析ケースの政府の反転についてなんですけども。
2:22:58	今まで中土木の二次元の中の別だと大体、
2:23:05	プラスプラスとマイナスプラスしか用 SD 案から切離成立か含まなくて、これについては USB をリースについて何か。
2:23:16	あと鉛直方向の政府の判定も考慮されていると今何か口頭で説明だと何か要は時の
2:23:23	じん肺しょうが地盤だから、これだけ特別ですうちゅう話がちょっとありましてそれって、何か要は今 1 ちょっと私の理解が及ばなかったんですけども、地盤だからといってなんでこれちょっと 4 要は持っていると他の施設はなんか
2:23:39	沢山しなくていいんでしょうかとか、その辺がちょっと今わからないんで説明をちょっといただけますかね。ばらつきケースについて、SD 湾からリースについて 4 ケースを今ここでやってるけど、この施設でやってない。
2:23:55	その理由際
2:24:03	東北電力のキクチです少々お待ちください。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:24:31	明日東北電力の菊地です。
2:24:36	ちょっと今、資料があるんですけども、構造物の構造物につきましては、当地中構造物ということで、こちらについては2005年の土木学会マニュアルにも記載がありますけれども、鉛直の反転については影響が小さいということでこちらのほうは、
2:24:55	やってごさいませんが、
2:24:58	前年護岸につきましては地中構造物とか分類できませんので、
2:25:05	鉛直動の斑点もですねこちらのほうについては実施しているということになります。以上です。
2:25:46	規制庁非常に前回の来屋外土木構造物の要は全体の方針をまとめた補足のほうには投与地域構造物であれば、要はそういった同協会のマニュアルもとに遠地高校の斑点が
2:26:01	急崖っちゃいから省略をしてるっていうのが書いているのははい今わかりましたので。
2:26:08	もう一つ気になるのよ地上だから考慮している。
2:26:11	っていうのはなんかそれかけるんでしたっけ、その方針書、
2:26:21	今の上、単純に水がここだけが例外だったらこれだけにちょっと書いておけばいいかもしれないですよ、或いは方針書に書いときはいいかもしれないですし、二つだけですけどね。
2:26:32	単純に他の施設と比較して何かこうなぜ差異があるのかでその差がどういった理由であるのかというのが説明性がちゃんとあればページ文化と思うんで、随時今の点、よろしいですかね。
2:26:49	すいません東北電力伊藤です。
2:26:53	レンゴーにつきましては、立派なものがではなくて今日最後地盤は逆だっていう整理を改めてさせていただきますけれども、あくまでも配合の影響がないと地盤ファイルの
2:27:09	地盤はすべてええと取水口を目指さないということ。
2:27:13	染めるサポート目的でやっておりますが、あくまでも地盤を滑り安全率の評価をしております。ですの三条の疼痛地盤斜面であるとか、設備等も先ほどのサイトウA棟基礎下の斜面も、
2:27:31	一緒ですけども、地盤の安定として列島位相反転をデザイン
2:27:39	APD防護についてはこの増補でもええと、という評価をしております対立させていただきます。
2:27:51	はいいいと聞いているじゃないです。今何か要は
2:27:58	今の話だと自分からやる。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:28:02	ということで、じゃあ滑り評価をやっているものでなくて、地盤たらやるということですから要はちょっと聞きながら、要は防潮てとか地上に飛び出して滑り評価をやっている或いは施設だから、運転をしたいとそういう整理ということですかね。
2:28:19	すみません地中構造物はペイント等が影響がないと思うんですけども、防潮等については後程構造物ですので、鉛直動の影響を受けて規定し切れないので、もうちょっと地上交付金として鉛直動が本店を見ている。
2:28:35	国庫のでも外気いただく地盤の安定性として鉛直動はコンペに適合する以上です。
2:28:49	基準上でちょっとわかりなんかちよつともう1回ちよつと私のほうで以下資料見ます。はい。板厚撤回ちよつとその方針とはちよつとまたわか分かるように書いてもらえればと思いますんではいじゃあ
2:29:02	私のほうは以上でして、
2:29:05	そのほか全面護岸でございますか。
2:29:09	在宅のナグラさんも含めてよろしいんですかね。
2:29:14	うん。
2:29:17	はい、特にありません。ありがとうございます。
2:29:20	次の説明をお願いします。
2:29:27	当決議がアクセスルートになりますのでローディングに対するアクセスルートになりますので本店のほうでお願いします。
2:29:35	東北電力のイワダテですと、アクセスルートを頂点予定について御説明させていただきますと、まず資料 33-1
2:29:45	先行プラントとの正に関わるばより執行につきまして、こちらオーバーしてます。
2:30:00	御シノ 33-2 と先行ベントの社員率等の 6 通応答アクセスルートを頂点も予定を担っております。
2:30:10	こちらのアクセスルートなんですけれども、
2:30:14	6 の 1 ページをお願いします。
2:30:17	どうアクセスルートにつきましては、今回、先行プラントのサイトウの
2:30:23	最後に係る比較比較ということでしたが、先行プラントと同施設がないので、もう調停の法定簿等を比較ということで、
2:30:33	今回作成しておりますが、こちら、
2:30:37	こちらに書いてある内容としてはそのTM等、アクセスルートの違いとしては、アクセスルートと防潮点堤防は、アクセスルート含め一体として評価している

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



	ので、今回のそのアクセスルートに関わる検討としては、防潮というのテーブルをセメント改良、
2:30:57	あと置換コンクリートですとか改良地盤ですとか、構成するすべての評価を行っておりますが、
2:31:05	そのうち今回のアクセスルートについてはアクセル等となっているセメント改良炉にの強化ということで示しているものということが最後はいいなっています。
2:31:17	シノでコンピューターとこれから御説明するアクセスルートにつきましては、
2:31:22	もうちょっと濃度堤防の断面と同じ断なんでも同じ解析中高
2:31:27	を使っているんですけども、評価対象としてセメント改良の運用等を示しているというような
2:31:35	ものになります。
2:31:38	ちょっと言葉で
2:31:41	アクセスルートの補足説明資料に基づいて御説明させていただきますと資料は1-31、資料31をお願いいたします。
2:31:56	昨日三条値の2ページをお願いします。
2:32:01	2ページの2ポツ評価条件ということで、図1にすると、もうちょっといろいろ堤防のエコー検知率、あと全案に
2:32:11	構造図ということで、断面図でお示しておりますので、アクセスルートの評価対象の部分を赤でハッチングしております。
2:32:19	3ページに評価対象断面を示しております、もちろん断面は防潮というの堤防も系統評価断面と同じ断面として評価しております。
2:32:30	続きまして14ページをお願いいたします。
2:32:37	事務経費と3ポツ、地震とか席で3.11地震応答解析手法ということで、こちらの2番も含めて60人が変わりますが、こちらの解析手法ということで、もうちょっとMO底部といったとして評価していることを踏まえてどの程度と同様の有効応力解析定量評価を行うことを記載しております。
2:33:00	続きまして、44ページをお願いします。
2:33:09	はい。
2:33:11	40ページ東京限界の設定ということで記載してございます。
2:33:18	4.2.1にスミヤベースの協議会ということで規制所によりまして、アクセスルートを構成する制限とかいろいろな表現会話イトウ滑り安全率を求めることとしておりまして、あの防潮抵当同じ今日限界である滑り安全について20。
2:33:34	として設定することを記載してございます。
2:33:40	続きまして、46ページをお願いします。
2:33:47	26ページの5ポツから予定評価結果ということで、ボタン

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:33:53	そう…1による解析ケースと私は設置を並べたものが 5.92 イトウ最小滑り安全率を示す。
2:34:01	地震は、時刻における別途局所安全係数分布
2:34:06	最も…さんにせん断ひずみ分布、5点っていう過剰間隙水圧分布、
2:34:12	あと 5.2 章で沸騰結果の詳細ということでお示しておりまして、
2:34:18	示しております。こちらの結果を得て防潮ていうを堤防と同様の結果を記載してございまして、
2:34:24	53 ページに示す 53 ページ表 5-5(1)
2:34:32	最初に凄え等対象の滑り安全率で買付ケース③平成 1000 万のプラスプラスで 3.0
2:34:41	オフィスビルで 1 が最小となっており、当協議会同意って二乗ということを確認しております。
2:34:50	アクセスルートの頂点受けるについては御説明になります。
2:34:57	はい、説明があるとございます。質疑に入りますと、これについて何か。
2:35:06	規制庁のエザキですとCのほうからですね、ちょっと
2:35:12	説明性の向上で追記をお願いしたいなと思うんですが、例えば、
2:35:18	44 ページで、
2:35:21	安全率とか、局所安定係数を踏まえた滑り安定性っていうか、滑り安全率の算定ってこのフローに書いてあるように、
2:35:30	多分全時刻、
2:35:32	計算していて、スタッフを 0.01 機材
2:35:37	それ全磁力中で一番最初のを引っ張ってくると。
2:35:40	っていうことになってると思うんですけど、それがわかるように書いていただきたいという安全性安全率時防災滑り安定性計算する。
2:35:52	もうに関してはすべて一応全時刻、
2:35:55	中で最初と。
2:35:58	安全率を
2:36:01	計算して水位を抽出してきてるっていうことがわかるように、
2:36:06	満遍なく変えていっていただくか、それとも
2:36:10	耐震計算の
2:36:13	方針的なものを書いていただきましてそっちのほうにもしあるんであればそっちのほうで記載してもらうなり何かここは書いていただいたほうがいいかなと思っておりますが、いかがでしょうか。
2:36:25	はい、東北目標値と。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:36:29	被告とする安全率を求めて全時刻の中に最初の安全イトウと計算して新更新してますということを追記させていただきますと防潮予定のほうの評価には文章に書いていたんですけれども、こちら仮想的に
2:36:47	滞りました大変申し訳ございません。
2:36:50	以上です。
2:37:09	はい、じゃあ、在宅の言葉的にナグラさんも含めて、よろしいでしょうか。
2:37:19	特にありません。ありがとうございます。じゃあ次の説明に移りますか。
2:37:30	続きまして3号水路について御説明させていただきたいと思います。
2:37:39	東北電力の菊地です。
2:37:42	3号取水量に関しましては資料の27番、補足600-34、第3号機取水論耐震性についての計算書に関する補足説明資料、こちらを使って御説明をいたします。
2:38:01	趣旨でしょうか。
2:38:05	27番になります。はい。
2:38:11	こちらまず表紙補足3600-34の下枠に疼痛維持ということで記載してございますけれども、3号機の取水聳の大きい耐震計算の結果につきましては現状有効応力解析を実施した結果を記載しております。
2:38:31	解析手法の選定、から全応力解析についても現在実施しておりますので、そちらに
2:38:40	及び、あとさらなる追加のケース2、
2:38:43	続いて反映した結果については別途お示しすることとしております。
2:38:50	2ページをお開きください。
2:38:58	2ページの図2-1に第3号機の取水量の位置図をお示しております。赤枠で囲われた部分が取水量ですけれども、下へ赤枠の下に台形の黒の枠がありますけれども、こちらの方が3号機の取水口になっておりまして、
2:39:15	そこからと海水ポンプ室をつなぐ構造となっております。
2:39:20	米国の3号機の取水量につきましては傍聴低の置換コンクリート部等を改良地盤層を横断する箇所となっております、
2:39:32	上位クラスである防潮で鋼管式鉛直力の地中部に位置していることから、傍聴点に対して波及的及ぼさないことが要求される構造となっております。
2:39:46	続きまして5ページのほうをお願いします。
2:39:54	このページの図2-2と図2-3に構造図をお示しております。
2:40:00	取水A3号機の取水量につきましては、図2-2の平面図見ていただきますと、27.41メーターの標準部、今こちらのほうは2連のボックスカルバートにな

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ります。それと2連のボックスカルバートから4連のボックスカルバートに断面が変化する前各部
2:40:20	この二つからなっております。標準と全学部の間には構造目地が設置されております。
2:40:28	今回3号の取水炉の波及的影響の評価断面ですけれども、この省事務全学部の中から都内区断面が最大となる第3号機海水ポンプ室との接続点ですけれどもA断面というものを
2:40:45	評価断面として選定しております。
2:40:47	こちらにつきましては先ほどの2ページにもありましたけれども、傍聴での横断部から抜けたところにはなるんですけれども、この前各部自体が一体の構造ということですので保守的にこちらの断面を、
2:41:04	評価断面として選定をしております。
2:41:08	続きまして全学部につきましては補強してますので補強について御説明をいたした内容について御説明します。6ページをお願いします。
2:41:21	6ページには図2-4に肺菌ず図2-5に地質断面図を記載しておりますけれども、図2-5をご覧ください。
2:41:32	図2-5ですね、こちらの方見ていただきますと取水3号機の取水炉の両脇に改良地盤を設置変位抑制のために改良地盤を設置しております、
2:41:46	CCbについても実施しておりますのでこちらについては60、60ページをお開きください。
2:41:57	60ページの図4-16。
2:42:03	をお開きください。
2:42:08	こちら黄色く8されている部分がCCbを設置している箇所ですけれども隔壁量各駅3枚ありまして両脇の掛け金の全体と、あと地方の掛け金につきましては、
2:42:23	上の3分の2上3分の2程度を補強している。
2:42:27	ちょっとなっております。
2:42:30	戻っていただきまして、
2:42:36	6ページをお願いします。
2:42:41	失礼しました。
2:42:44	19ページお願いいたします。
2:42:52	3号機の取水炉の前各部の解析手法になりますけれども、こちらにつきましては図3-1の解析手法の選定フローに従いまして、
2:43:04	⑤、
2:43:05	前

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:43:07	④のところ施設が耐震性を有する隣接構造物等に囲まれており、その外側挙手局所的に分布する液状化の
2:43:18	液状化層の液状化等の影響を受けないことを定量的に確認できるまた浮き上がりの影響を受ける可能性がないということが、こちらのほうを否定できないということで、⑤ということで全応力及び有効応力解析を実施することとしております。
2:43:33	また浮き上がりに対する安全性についても追加確認することとしております。
2:43:41	続きまして、ここからはまたモデルの設定ですとか、住民等々の記載になりますので、
2:43:53	割愛させていただきます、
2:43:57	失礼しました。
2:44:01	ちょっと飛びまして、
2:44:03	61 ページまで飛んでくださいと 61 ページをお願いいたします。
2:44:12	この全体に曲げに対する負け軸受の破壊に対する許容限界記載しておりますけれども、そちらは
2:44:20	他の構造物等を共通ですのせん断破壊に対する許容限界について御説明をいたします。
2:44:28	4.2. 2 のせん断破壊に対する許容限界ですけども、疼痛 4-17 にせん断破壊に対する照査フローというものを示しております。
2:44:38	3 号機の取水量に関しましては、当せん断耐力式によるせん断耐力につきましては棒部材式とディープビーム式のいずれか大きいほうをせん断耐力として照査を行っております。
2:44:51	その人フロー下について行って下に行っていただいて材料非線形解析によるせん断耐力というものがありますけれども、3 号機の取水量については、こちらのほう、フローまで行っておりませんせん断耐力ですべて安全性を確認しております。
2:45:09	またですね上の文章の下から 5 行目、ですけども、また以降、先ほどご説明の通りCCb工法を用いた補強しますので、CCbによりせん断補強された部材のせん断耐力式というものも、
2:45:26	こちらへと主要施設調査を行っております。
2:45:29	具体的な資金については 62 ページ以降に算定式を記載しております。
2:45:34	続きまして 68 ページをお願いします。
2:45:40	68 ページ以降は、解析の結果に評価結果になっております。詳細は割愛させていただきます。全応力解析を反映した結果については別途お示しすることとしております。説明については以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:46:01	はい。
2:46:02	御説明ありがとうございますと質疑に入ります。
2:46:07	当市の方からはこれですかねと。
2:46:13	取水炉の断面選定の代表性とかいう話っていうのは屋外土木構造物の代表性の話で言った内容が反映、例えば5ページの中のいろんな断面が沢山あってというところで、
2:46:30	廃棄量とかが物によって違うとかそういうものについての説明性とかが確か言っていたかと思うんですけど、要はそういったものは、
2:46:42	なんかこう
2:46:44	反映は今後される予定でしょうか。
2:46:51	要は例えば局所的に何かどっか資金量が何か。
2:46:55	少ないところがあったら、
2:46:58	当然そうですねとかなんか代表性とかなるんでしょうけど、実際は同じ排気量がなってるから、要は一番マイクがでかいところだけでいいんですよとかそういうふうな多分説明を確か。
2:47:10	うん。昨年から求めてきたんです。
2:47:14	東北電力の斎藤でございます。4ページのところにですね。
2:47:20	選定を行ったもので排菌
2:47:26	最近シノの
2:47:29	この中にはい金に関しては縦断方向に一様なので、断面選定の過程における下から2し、
2:47:39	第
2:47:40	第3、
2:47:43	下から5Aと。
2:47:45	うん。
2:47:48	下から9行目。
2:47:50	その辺は記載してございますだと構造的特徴とかですね、その辺に関しても、ここで言及した上で、今の断面を選んでいるというようなことでまとめてございます。
2:48:08	以上です。
2:48:11	ハ号最適設置フジワラ標準部と前過誤が今書いてあるのは全角ブワッっていうふう限定されて標準部峠全株って一緒ですか。
2:48:26	それは周辺環境は全然違うからいいんですよっていうふうスクリーニングアウトしているってことですかね、これは、
2:48:38	東北電力の斎藤でございます。今回の傍聴低の下標準部取ってまして、今回

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:48:45	抜けていったところ、
2:48:48	次の全学部っていうところ取ってるんですけども。
2:48:50	周辺状況としてというところでも記載してましてこのところ、ところに比べての提供制限等
2:49:00	低減が効果が小さいT. 各部から選びますというようなことで、今回、全国からを対象として、
2:49:11	断面を選定しているというような状況でございます。以上です。
2:49:16	東北電力のキクチ、ちょっと補足ですけれども、標準部については、置換コンクリートの中のみを取るところでして、と置換コンクリートと改良地盤というものを比較したときに置換コンクリートはかなり
2:49:32	剛性の高いものを高い中にetのなりますので、まず、当標準部当然各部どちらを選ぶかというところで、まず全各部から選ぶと、その前各部の中から、じゃあどの断面を選ぶかというような流れで選定をしております。以上です。
2:49:52	はい。規制庁フジワラですと、そうですね、私がこの資料さっと見たときに2ページで、
2:49:59	何か要はこの評価をやってますでこの絵と赤い線で囲って常にここが全角部ですね、ここが標準部ですって書いた上で、ちょっとなんですか。
2:50:12	4ページに書いてある内容が2ページみたいなところに反映されてないというところ、わかりにくいあの結局これってどこなんか評価対象断面にしたんだ、KH-がこの4ページの文章の下までもないとわからないんですね。
2:50:27	その4ページの文章上から全部読んで初めて理解できましたので、もう少しわかりやすさの観点でも2ページの下の方を使った上で何かこう標準ばこういう環境ですとか、
2:50:42	前回はこういう環境で前各部のうち、3号開ポン室と接するとこっちは本当は防潮低の下にはないんだけど、ファン、要は保守的な観点でそこをやりましてとかってというのがもう一つなんかはわかりやすさを向上させたほうが良いように思いましたが、
2:50:59	いかがでしょうか。
2:51:03	東北電力のキクチ。
2:51:05	そうですねと構造図のほうには標準全角部というのは会計おったんですけども、もっと図2-1-2ページのものを方法には書いてなくてちょっと表現としてわかりにくいところがありますんでちょっと記載のほう検討させていただきます。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:51:23	はい、ありがとうと市の方からもう1点これはですからCCbをまあどっか補強されてるってということで適用範囲外ですよっていうのはどっか書いてあるんですけど。
2:51:41	真ん中制限が幾らかありますよね、曲げとせん断でしたっけあれですけど。
2:51:50	東北電力の記述、CCbにつきましては、まず曲げ軸力系の幅については概ね弾性範囲みあの的に降伏しないということ。
2:52:03	あとせん断の照査値につきましては0.8程度っていうものを決めてますので、
2:52:10	少々お待ちください。
2:52:29	佐藤区電力のキクチです。83ページをご覧ください。
2:52:39	曲げ軸力系の破壊に対すると。
2:52:43	評価結果としましてええと先ほど隔壁三枚CCb補強しているというふうに申し上げましたけども、こちらのほうでCCb工法の適用性の範囲内の確認というものを実施しております。
2:52:55	はい。
2:52:56	はい。
2:52:57	理由背弧側とせん断はさっきの0.8っちゃうのはどっか。
2:53:03	会計でしたっけ。
2:53:10	東北電力の菊地です。剪断につきましては先日以前のヒアリングでもちょっと御指摘ありましたけども、CCbを打つ。
2:53:21	ているところと、CCbを打っていない部分でのちょっと区分けをしておりますでしたんで、こちらのほうについては、全体含めて記載を適正化させていただきたいとわかるような形で、そこにCCbがあつてそれが0.
2:53:37	8年ちゃんと入っていますよというのがわかるような形で記載させていただきたいと思います。以上です。
2:53:44	はい、規制庁サービスを終わります。
2:53:50	。
2:53:51	それ以外で、
2:53:57	規制庁の三浦です。
2:54:00	今のちょっとCCbの60ページをちょっと御説明ならたときにその4-16ですね。
2:54:07	限りの真ん中の左側と右側フルにあつて、中央部分が、
2:54:15	上部だけってお話されましたよね。それを6ページの配置図を見てくると。
2:54:21	中国の掛け金かぶつて残れ既存の既設の戦後補給金があるっていうことなんです。だから、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:54:32	中央各左側の隔離右側の隔壁はせん断補強金が入ってなかったんで、中央の隔離きの下場だけがせん断補給金が既設で入っていたんでそれ以外はすべて今回CCbですな補給金を
2:54:46	設置したって理解でいいですか。
2:54:51	東北電力の菊地です。皆さんの御理解の通りです。わかりましたどうもありがとうございます。それで、
2:54:57	これのネットせん断補強全部やったっていうのは、今、なんていうか、
2:55:03	3号機海水ポンプ室の一番広い、広いところで、断面のチェックをやられて評価されてるんだけど、ずっとこれから前各部で長狭まってくるんだけどそのせん断補強が同じように、
2:55:18	核兵器をすべてやっているということでもいいですか。
2:55:23	東北電力の菊地です。そうですね、代表断面で必要だとなればすべての断面に対してせん断補強は実施するということになります。
2:55:33	わかりました。これバーの代表断面でこの部分をついていうふうにかかれてるんだけど、何とか長手方向っていうかどういせん断CCbの範囲をやってるかって記載されたらいいですね。
2:55:48	東北電力の菊地です。
2:55:50	柔軟方向のCCbの施工範囲についても記載追加させていただきたいと思います。以上です。はい、よろしくお願ひします。以上です。
2:56:07	規制庁規制庁エザキですね、今、
2:56:13	20
2:56:14	版の資料の 61 ページでそれ以降の 62 ページ 63 ページある。そう。
2:56:22	いわゆるマニュアル式
2:56:25	もう用いるときのせん断とかですね、これって、
2:56:29	手計算
2:56:30	レベルだけど、別に手計算をしてるわけじゃなくて、
2:56:34	全時刻のクロムで
2:56:37	計算されてるんでしょうか。
2:56:39	うん、これはちょっと確認したいんですけど。
2:56:54	東北電力の菊地です。せん断耐力式の詳細については、
2:57:03	そのままプログラム。
2:57:07	これは二次元の事象と解析のプログラムをまわして時自動で出てきていいのではなくて後処理でやって、エクセル等で途中でやっていたと記憶してるんですけどもそちらのほうはちょっと確保されるか確認させていただきたいと思ひます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:57:23	いわゆるですね、さっきの滑り安全率投じていわゆるせん弾力のところの
2:57:29	せん断スパンが特に関係するし、
2:57:32	最後の
2:57:34	βNっていうのを実際できる軸力使うわけですよ。だから、
2:57:38	体力も時刻によって変動するわけですよ。それって結構、
2:57:44	なかなかね。
2:57:45	一番厳しい時刻を選んでは、
2:57:48	うん。
2:57:49	どういうふうにやっているのか、一つの課題で、今まで大体聞いているところはどこでやったオンサイトでは
2:57:58	一応、
2:57:59	PWRとかクリープとか、計算してきた。
2:58:02	そう。
2:58:04	応答計算結果
2:58:06	実際にプログラム掛けて応答名称に安全率
2:58:11	滑り安全率を計算すると同様に、基本的に一番厳しい事故、
2:58:18	安全率になるところを選んできているというか、説明は受けているんですね、
2:58:25	30件を除くと、この二次元のことは、直接求めてるって話なんだけど、実際に一番厳しい時刻とか、どういうふうを選んでるんですかっていうのが、
2:58:36	曲げに関しては相対変位の関係もあったりして割と
2:58:42	簡単にできますよね。せん断は簡単に求められないんですよ。ホテル計算レベルのところマニュアル式だと、それはどうするのかっていう話でもしプローブ指定で全部全時刻計算してるのであれば、
2:58:58	例えばですけども、柏崎のようにクラブ処理をしてこうしてるっていうのを、
2:59:03	補足説明資料の耐震
2:59:07	僕が10構造物の耐震計算方針から。
2:59:12	ていうふうに
2:59:13	確か補足説明資料があるんですがその中で説明してるんですよ。
2:59:17	それでは、断面力図を1枚1枚見て一番厳しい。
2:59:23	もうことはないかどうかっていうことを我々もチェックしなくて済むんですけど、その場合どうしているか、まずはそう。
2:59:30	任意の時刻をどう選んでいる。
2:59:33	ていう話が出てきちゃうし、何か決めないと。
2:59:37	出ないですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:59:38	だからじゃなくて、全部音名称にしてるんだったらドネーションでやっていると消そうと名称にやってるプログラムは検証済みだから問題ないんですよっていうような説明が必要になってきますし、それをどのようにやってるかで変わってくると思うんですよ。
2:59:53	その辺の説明はちょっとしていただきたいんですが、いかがでしょうか。
3:00:01	東北電力の菊地です。ええとせん断耐力式を使った照査の手順についてちょっとどういった手順でどういったものを使って処理しているかっていうのについては別途整理して御説明をさせていただきたいと思います。以上です。
3:00:17	なんか本当の方から補足ありますでしょうか。
3:00:29	答弁独歩ポンプみたい。
3:00:42	はい。
3:00:52	規制庁エザキですが、今のお話を基本的にですね、水次元のモデルことです。モデルから、
3:00:59	基本的に
3:01:02	駄目評価っていうかそういう
3:01:04	構造強度評価までやっているものに限りませんでそこに関しても調べていただきたい。
3:01:11	あとその三次元るときはこの要素単位で時刻を選定して荷重はあるでしょうか、それはどのように蘇州的に
3:01:19	コラボしてるのか、人間
3:01:22	次、
3:01:23	人間系策を世界でやっているのかはEXCEL機能でやってるかもしれないですけど、その辺の説明をちょっと教えていただければなと自国選定に関しては、
3:01:35	3事業に関してはもう設計の方針として書かれてますんでそれ駄目役になってますんで。
3:01:41	その辺ですね、どのように
3:01:44	せん断の照査までの操作をして行っているのか。
3:01:48	というのをちょっと説明いただきたい、まずは人的にやってるのかプログラム化しているのか、その辺を御説明いただければと思います。
3:02:00	電力のキクチ承知いたしました。
3:02:13	規制庁補助ちょっとそれと一つ質問する前に資料上のちょっと確認なんですけど。
3:02:20	補足の中ではさっき
3:02:23	地震応答解析Aと基準地震動から解析の方ぐらいまで1回下まで下げてるんで。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:02:30	入力する地震を上げるという。
3:02:35	それとページというところにあるかちょっと教えてもらえますか。
3:02:41	東北電力の菊地です。資料 27 のですね、44 ページをご覧ください。
3:02:55	わかりづらいですので、とですね、ちょっと説明性向上の観点からですね、今屋外土木とか、或いは津波とか、ある代表施設でも結構なんですけども、解析に用いてる物性値いってというのは、
3:03:12	Vsとか地頭方とか地質ごとに、これちょっと今の全施設、やってくださいねっていう+確かのコメントを出していた今範囲ちゅうかと思うんですけども、それに加えて個別アクセスルートのところでもちょっと申しあげましたけれども、
3:03:28	いや、同じくその最大加速度とか最大変位とか最大ひずみですかね、これは代表施設を今申しあげたその加速度変位とかひずみが代表施設で結構ですので、そういったものをちょっと一考
3:03:43	何か色んで、何かだしていただけるように、
3:03:47	いただけないでしょうか、説明性向上の観点からですね。
3:03:51	別の波及的影響がこの施設か限定しませんので、屋外土木でこれ津浪関係で、これとか、
3:04:00	何かそういうふうを選んでいただいて結構なんですけど、いかがでしょうか。
3:04:07	東北電力の菊地です。今ほどご指摘いただいたその加速度等の冷凍抽出場所ってというのは、いわゆる二次元断面に入力する場所でのという理解でよろしいでしょうか。
3:04:22	二次元断面で得られた欠陥をですね、最終的に出てきた結果、
3:04:31	が欲しいです。例えば二次元の解析断面 5 位、
3:04:37	どうでしょうか。
3:04:39	4 ページ。
3:04:43	そのアクセスルートのほうにもちょっと申しあげましたけれども、
3:04:46	二次元断面だとAdd-ポイントの応答値をとるかちゅうのが
3:04:53	時など沢山あって、なかなか取りづらいというのでアクセスするときに申しあげたのは、要は代表的な場所、例えば施設の中央付近で地層、鉛直方向に地層境界がなかなかこう、
3:05:07	浦邊さんのところが、例えば 1 ヶ所で施設のちょうど端っこのところで、延長ここにきたところでの
3:05:17	何かの代表的な地層境界とか、
3:05:20	その中で評価できるようだから縦軸に
3:05:23	幾らかこう
3:05:25	ほかに何か御代表できたところ何ヶ所か選んで、さらに

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:05:30	鉛直方向の中でもこの深度のこのところのポイント協会という、そういった観点 ですので、
3:05:36	ピックアップをこの応答落ち着か加速度とか変位とか秘密の出していただけ ると。
3:05:43	ちょっと説明性向上の観点でちょっとこれ月と言ってみたいなというところがあ って、申し上げますよと。
3:06:32	東北電力の斎藤です。確認なんですけども例えばこの 44 ページの、今
3:06:41	ものがあって、入力地震動の加速度スペクトルとかの加速度は競馬これつら つらと書いてあるんですけども。
3:06:48	実際に二次元ですよと解析モデルをやって構造物に孔たどり着いたときの加 速度のはっきりとかを例えば今の 4、44 ページだと 4 連のカルバートなってま すけども、
3:07:03	これを平面的に真ん中といわきとかそういうところをとってそのポイントの
3:07:14	家族どの加速度はっきり
3:07:18	加速度から変位とかの進歩だと。
3:07:22	を示すということで理解でよろしいですか。
3:07:33	床応答の観点でいうとそう施設っていう形になるんですけど。
3:07:39	うん。地盤の地方とか、いわゆる、よく気をつけなきゃいけないのはフラッシュ 系でよくある話だけど、水平に比べて、鉛直のほうが中央面では暴れて大きく なってるかポアソン効果の話だとかいろいろあるじゃないですか。
3:07:54	とか何か突出して応答が何か。
3:07:58	そう大きくなるはずがないで大きくなってないかというような観点とか大体傾向 的に
3:08:04	各断面で見えていくと、
3:08:06	傾向的に
3:08:09	ある一定のちゃんとした傾向があるよねっていうぐらいのチェックは必要だと思 っていますんで多分そう床応答だけでなく層モデルや地盤の性能
3:08:20	適切性。
3:08:21	絡まから考えてそう実際の応答が
3:08:27	実際の地震、
3:08:29	で考えてもですね、
3:08:32	おかしくないだろうっていうような判断ができるものが欲しいということです。
3:08:38	電力のサイトウする構造物というよりは子供を秋の地盤とかそういうところの 地表面とか、あとその構造物の上端と下端とか、そういうレベルの岩盤表面と か、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:08:54	その辺の
3:08:57	その加速度の葉系とか変位のあの事故。
3:09:02	遮へいの部分、
3:09:07	見直あkというよりな鉛直分布図という形ですか。
3:09:13	はい、わかりました。承知しました。
3:09:18	本店のほうから何か確認事項ってありますか。
3:09:22	ましようか。
3:09:24	ほぼ
3:09:25	特にありません。
3:09:31	はい、承知いたしました。以上です。
3:09:45	規制庁タニグチです。
3:09:48	今
3:09:50	27 番の資料の中で、
3:09:54	照査値の一覧表が書いてあるんですけど。
3:09:59	例えば、
3:10:00	69 ページ。
3:10:04	で、
3:10:05	曲げ軸力系の破壊に対する照査の実施ケースと、照査値って書いてあって、 照査値の数字が書いてあるんですけど。
3:10:14	数値が
3:10:18	何を表してるのかっていうのは、
3:10:21	どこにも書いてなくて、
3:10:24	そのあとのところで、
3:10:26	照査結果として、
3:10:29	照査用の例えば曲げの場合は消火変形角が限界層間変形試験結果区分の
3:10:37	そう関係各所作用って書いてあるんですけど。
3:10:41	これはこの照査値っていうのは、これを割った値がここに書かれてるってことですか。
3:10:51	その辺が、
3:10:52	この表の中に、
3:10:55	この照査値はないような表してるんだっていうのは、例えば、
3:10:59	あとRR流部のRTと書いてあれば、そういうことはなってるんだけども、照査値だけしか書いてなくて、
3:11:08	何を表してくれ照査値として書いてあるのかっていうのが、
3:11:14	明らかじゃないんですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:11:16	何か鉱業でくとうじゃないかなっていうのはあるんだけど、具体的に照査値って書いてあるだけなんでわかりわかりにくい。
3:11:26	ので。
3:11:27	各とすればほうの表の中に、
3:11:30	こういう値として出した照査したってことか。
3:11:35	欄に書いてあればいいんじゃないかなと思うんですけど。
3:11:38	ちょっともう少し書き込みをしていただかないと。
3:11:42	やっぱり、
3:11:43	解読するのに非常に
3:11:46	時間がかかるので、
3:11:48	私たちが把握していくためにはぜひ必要なので書き込んでいただければと思いますけれども、いかがでしょうか。
3:12:01	東北電力の菊地です。こちらにまずこちらの表の照査値が何が記載されてるかかっていうことに関しましては、シミズさんがおっしゃってるいただいた通り、そこら辺計画に対する
3:12:16	照査値を記載してますんで、えっと他の構造物も同じような表が載ってますけれども、各要求機能が幾つかあるものについては曲げ軸力系の中の調査でも、いくつかのし評価許容限界がありますので、その中で最も厳しいものっていうのが、
3:12:33	こちらに記載されておりますので、そちらの方がちょっとわかりわかるように、今ですね
3:12:41	68 ページの 5 ポツの評価結果の 5.1 のところにですね。
3:12:48	最も厳しい照査失礼しました。
3:12:53	ここの
3:12:55	違う施設。
3:12:57	今のちょっと撤回いたします。
3:12:59	前段に書くかもしくはちょっとどこに書くかっていうのも含めましてええと、ちょっとわかりやすいように記載を検討いたします。以上です。東北電力の斎藤ですけどもちょっと補足させていただきますと、心に通知のちょっと唐突に入っているっていうことは承知しました。大変申しわけ
3:13:19	線あの例えば 75 ページとか、70 過ぎの 76 ページをのちょっと見ていただきたいのですが、こちら
3:13:32	表の表の 5-4 とかですね 75 ページのこれが曲げ軸力系に関する調査として、この下に注記書きにありますけれども、実際出ている調査計画に対してのその 100 分の 1 限界層間変形角の比

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:13:48	これを所達としまして、こちらのほうの、先ほど、
3:13:56	ありまして、7619 ページから 74 ページのところの措置に入っていると、一歩一歩せん断に関しては、76 ページにあります。主せん断耐力に対する照査用せん断力の比を
3:14:11	こちらに記載しているような状況ですがちょっとここに何も増え、説明がないということですのでちょっとわかりやすいような感じで駆使したいと思います以上です。
3:14:23	はい、よろしくお願いします。
3:14:33	規制庁の井浦です。今ちょっとタニグチの指摘のときに気が付いたんですが、
3:14:39	この 70 ページとかの表 5-2 の(1)のせん断破壊に対する照査の実施例で解析ケースの表の欄を見ると元軸力系の破壊に対する照査ってなってるけど、これは間違いですよ。
3:14:56	特にキクチですこちらのほうにつきましてはこれまちがいいだろうと他の表面の、これ全部曲げ軸力系の詳細なっちゃってるって気相のほうもそういうふうになって、74 ページの基礎のほうもちょっとまとめて修正しておいてください。
3:15:12	承知いたしました。大変申し訳ございませんでした。
3:15:22	はい。
3:15:24	規制庁側から在宅復帰の方含めて、
3:15:29	よろしいですか。
3:15:33	はい。
3:15:34	じゃあ、
3:15:35	残り時間が大分少ないんですけど。
3:15:38	ここである取水炉系っていうのが 1 号、
3:15:44	北側、これって、
3:17:09	それと、ちょっと取水炉シリーズということで、発生支配する比率か。
3:17:13	ここちょっと説明を
3:17:15	もう連続でやってもらっていいですか。はい。
3:17:20	1 号水路と北側排水東電の斎藤です。1 号取水量と北側排水量連続して説明をお願いします。本店のほうでお願いします。
3:17:33	はい、東北電力の評定で生徒承知いたしました一部取水炉イトウ愛する連続して御説明させていただきます。まず、一応進めるをご説明しますと資料は 20 キリュウ 25 万お願いいたします。
3:17:52	資料 25 番、5、補足 633 で 1 号機水位の補足説明資料になります。
3:17:58	。
3:17:59	3 ページをお願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



3:18:08	3 ページに図 1 と図のようにちょっと一部地層の平面内等々波及影響評価の対象区間ということでお示しております。1 日水路、
3:18:20	もう一つは少し調停等の
3:18:26	凍結防止のでは究極の退職ということで図面一生出ますと随分言っておきまして、
3:18:36	今回、
3:18:37	評価対象区間としましては、1 号機水量と、あと防潮という置換コンクリートと 会合自分が
3:18:46	tUするところは対象となつてまして、ブルーに行きますと、地区航空とか青ハッチしているところと改良地盤はグレーでハッチしているところ、ここを一応水量は横断するところについて、
3:19:01	評価を行うということにさせていただきます。
3:19:04	突風気もしてOpenFOAM倍します。
3:19:11	当時の海丘ということで、右側に載せてさせていただきます。
3:19:17	当初という部長で直交の側線につきましては 1 年にも使えるものと日本のボックスカルバートの未収ございまして、それぞれ
3:19:27	一連のボックス品目取りもといっ一覧が載っているものにリングボックス稼働一番の黒と 2 の場面とか言っている。
3:19:37	その部分があります。それぞれ肺菌の障害の指定等一部基準につきましても心身のせん断補強を追加で実施することとしておりまして、いきざまに記載させていただきます。
3:19:52	ページをお願いします。
3:19:56	公共の分の評価対象断面ということで、倒産むくみをお願いします。上位クラスがあるから始まる場所なんですけれども、
3:20:06	1 号機ツールのうち 1 ラインともボックスからもっとところがあっても調停直交何するのでそれぞれの構造において、
3:20:16	耐震量厳しくのLanger評価断面として選定することとしてさせていただきます。
3:20:22	先ほど
3:20:24	こちらのほうで御指摘等イトウ。はい金についての記載があつて、現在、規則所在ますが、1 年のところとも読める場所それぞれに置いて肺機能きっちりので当庫能力として厳しくなる。
3:20:40	こととしてさせていただきます。そこに関する記載の 4 段落目周辺状況としてから、
3:20:47	今して、
3:20:49	一方、ハッチページの図の 5 を
3:20:53	お願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:20:55	はい。
3:20:57	8 ページの図面のほうに一応規制をダメージということで、
3:21:04	お示しております。本件見えと評価対象区間。
3:21:08	ワコール、下のほうにそれぞれその区間の中で四つ。
3:21:14	内から④断面に四つ断面を切ったイメージを書いております。
3:21:20	一方、一部基数につきましては、当会の事務ですとか地下も含めての乗務員の標高、
3:21:27	あと、幅、当然このカバーについてはどこでもいっていいようになっておりまして、自分も後もう表面の深さによって、
3:21:38	改良地盤ですとか置換コンクリートも高さ作動変わるといことが特徴になります。一文推論はあると評価を行うにあたっては、
3:21:48	ちょっと職務による防潮ていうからくる荷重は地震時にくる荷重合金でのちょっと
3:21:57	このサンプル数が大きくなる。
3:22:00	ここと関連して断面を、
3:22:03	選定してございます。
3:22:06	その試み選定の観点。
3:22:09	ダウンにつきましては、10 ページ。
3:22:14	8 とキリュウ。
3:22:16	だめとB断面ということでお示してございまして、そういうものとする認定根拠としては戻ってしまうんですけど、8 ページと上部にA断面とB断面ということで、それぞれ記載しております。
3:22:31	先ほどご説明した通りなんですけど、それぞれ一連区間と日本一鉄塔改良地盤とかですとか、置換コンクリートが厚くなって地震で揺れたときに一部きするように入える荷重が大きくなると想定される断面ということで、
3:22:47	選定してございます。
3:22:50	本国定と置換コンクリートですとか、
3:22:55	この地盤夏暑くなるというところの根拠については、9 ページ、図 2-7 で十分図とともにお示しており、
3:23:04	お示してございます。
3:23:09	続きまして、
3:23:14	1 ページをお願いします。
3:23:23	8 ページに解析手法ということで、地域性につきましては防潮堤内保温しているということも踏まえまして、当方調停と同様の応力解析によって耐震評価を行います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:23:37	それぞれの努力についてはやはりして受けるはり要素を用いることとしまして、
3:23:42	どこ。
3:23:43	ちょっとそのきついのと同様の定義でモデル化します。
3:23:47	気づきまして、77 ページをお願いします。
3:23:55	マニュアルのページにその度胸変更ということで、こちらのほうと先ほど説明したその基礎と同様で、泊については層間変形角を通ると真摯に適用性ということで、
3:24:07	操作、
3:24:09	浅部についてはせん断耐力
3:24:11	あと基盤申請の評価ということで行ってございます。あと先ほどの御指摘いただいた適用性ですとかそういったところについても今後追記させていただきます。
3:24:25	続きまして 87 ページをお願いします。
3:24:30	はい。
3:24:31	8 ページに評価結果ということをお示ししております、すべての照査値において照査は血糖. 0 を下回っており、健全であるということ、87 ページ以降で示してございます。なお、
3:24:48	好転しておりますが、クサカのばらつきを行うと解析結果
3:24:56	少し記載をしておりますは心身適用性としては、曲げの評価につきまして、別途、別途お示しさせていただきますと、いずれも見込みより取れておりますので、ちょっと次回お示しさせていただきます。
3:25:12	1号機済むにつきましては以上です。
3:25:15	続きまして、時等回数を
3:25:19	ついてご説明します。
3:25:21	資料につきましては、資料 29 お願いします。
3:25:33	一応目標、
3:25:35	9 番の補足 600-30 号北側排水の補足説明資料になりますけれども、こちらのページをお願いします。
3:25:46	そう。
3:25:48	その辺によって北側排水量農地として再生を民地あと事務に系と対処区間ということで示しております、
3:26:01	人の保全対象をTMO直管横断するところを対象としてございます。
3:26:08	続きまして 4 ページをお願いします。
3:26:12	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:26:14	ページ側の登壇っていう答え商談の選定になりますと、こちらの評価対象断面につきましては、
3:26:25	それも含めて国へと記載してございます。
3:26:30	歩数動画も底部横断する中でどっかで熱が一番厚く検討心境構図厳しくなると想定される選定することとしてございますので、そちらの10年度との比較について品についてトークページの
3:26:47	その報告。
3:26:50	お示してございます。
3:26:54	それと、こちらのちょっと北側排水につきましても先ほど今後の白金網についてコメントいただいたんですがこちらの当職員は拝見一応てるということですけど、その記載が抜けておりましたので、
3:27:09	追加させていただきます。
3:27:13	続きまして、18ページをお願いします。
3:27:22	気持ちPさん自身の解析ということで鉱石手法につきましては、イトウ補正ベンノ周辺には当金庫規模等小動物シノということから、当然輻射式で評価を行います。
3:27:36	今後ぜひ努力につきましては、ネット設計の梁要素でモデル化します。
3:27:42	午前中ページをお願いします。
3:27:46	この図中に共用部分か思います。
3:27:50	東京銀行につきましては、短期許容応力度アベ戦略本部に照査します。
3:27:56	52ページの基礎地盤の申請の評価ということで示しております。
3:28:01	東北さんなります。
3:28:04	どう北側排水量につきましては予定もご覧するので、違うところに設置されることとなります。そっちに発生する接地圧につきましては、添付県民税であることを踏まえて、こういった本市の当社と協力関係を考え方を準用して設定しております。
3:28:23	その設計Aと結果予定表の3に記載してございまして、
3:28:28	はい。
3:28:31	玄海で3.62トンということに記載してございます。この点につきましては、やっぱりもうちょっと丁寧な補足説明資料でお示しているその雇用の品質管理値からやって持ってきてございます。
3:28:44	続きまして53ページをお願いします。
3:28:48	後日、評価結果ということで、
3:28:53	他の構造物銅の評価結果をお示してございましてです。当照査値が1を下回るということを確認してございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:29:01	こちらにつきましては追加のばらつきにつきましては、次回以降御説明させていただきます。
3:29:09	その人改正炉設備ご説明以上になります。
3:29:16	はい、説明はございます。質疑に入りたいとおもいます。
3:29:21	ちょっと私の方から
3:29:25	24 番の資料 24－36 ページ。
3:29:31	お開きください。うん。
3:29:39	これ、36。
3:29:43	ごめんなさい。あれ。
3:29:47	1 号出席ごめんなさい、ちょっとページ番号私が転勤
3:29:53	ちょっとデバイスが書いてあるページですね、どこにどうかちょっと今わかりますか。
3:29:59	昨日ダテ 3 資料の 15 億ことかと思いますがいかがでしょうかという資料 15－3738 かと思います。
3:30:14	そうですね。5 サイトウ 36 ページ。そうですね 3 そうですねこの 25－36 ページですね。
3:30:21	これちょっと確認なんですけども。
3:30:24	岩種岩通っているのが OP+13.8 っていうふうになってて、
3:30:31	これが 1 号取水炉ですかねえの。
3:30:36	断面検討、解析用断面ちゅうのが、
3:30:40	10 ページ。
3:30:42	見たときに、
3:30:44	ちょっとわからなかったのが地下水面はまたこの緑色のラインで 5 ページ 3.8 正式ちいや火がついてきたりから敷地高載せて、
3:30:56	これは 36 ページに書いてある海水を作ってこれで何を表せるかちょっとわからなかったと説明をいただけますでしょうか。
3:31:08	東北電力の腰痛窃盗構築物につきましては今日ですねこれ食育満潮位に
3:31:18	想定と思って見てるかと思うんですがちょっとこの表損の部分で P13.8 っていうのが、やはり
3:31:26	あと今そのおりましたのでちょっと確認を適正化させていただきたいと思えます。以上です。
3:31:34	はい。
3:31:36	はい、規制庁じゃありません。それと確認ください。私もこれちょっともう 1 個北側排水点だけなんですけども 29 の資料の 15 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:31:54	19 す。資料 29－15 ページはこの地下水の設定の考え方ですね、何かこれ以前も何かものがいろいろいただきますけど。
3:32:05	地下水が何かこの構造境界で何かすごい、
3:32:08	直線的にこう変わるっていうのが、これが何かすごい違和感があるような気もするんですね、これってなんかでも、実際数保守的に設定してというだけではわかるけど、何かもう綱仮設生保なんか
3:32:24	やったほうが実際こういうふうな、要は直角で書くって変わるような形で解析をされてるんですかね、まずそこを聞いた上で、あと、それがどんなに保守的かっていう観点をちょっとお聞かせいただきました。
3:32:40	復旧訓練に提出すると。
3:32:44	基本、日本列島資料の 19－5 ページ目の 9 かと思いますが、プログラムの設定としては
3:32:53	東京都抵抗公式中期ファンド 5 作ご意見範疇で世紀にとりまして、
3:33:00	すぐにというのがP13.8mっていうところ決まっているので、それを高いところ農林しようとするときには、評価のところは
3:33:10	ちょっと海岸というか変わっている。
3:33:14	そういうふうに思います。日産水位としては、アベ 6 になるから忌憚的に持っているかと思しますので、実際に水が国会責任セッションが国民になっている。
3:33:29	ということでして、でかい責任についてはこの通りの
3:33:36	次の 9 に書いてある通りの設定を行ってございます。
3:33:42	例えば、すみません、関係の基本ですけれども、基本的にここ 1 机上検討対象層ではないもんでして基本的なの貫徹基準ですとかそういったところの状況としてはそういったぐらいなので、
3:33:57	影響としてはあまり大きくないかなというふうに思っております。以上です。
3:34:04	規制庁浮上するそうですね影響ないような気がするんで、要は何がしかここにこう何かちょっと不自然だけど、こういうふうな
3:34:15	形に今、一応してますと、そういうたらこういう事情でこういうふうになつてますけども、解析がちょっと影響ありませんみたいな、
3:34:23	そこに行くかどうかあれですけど、補足レベルとちょっと何か説明を不自然な条件設定だけど、それは解析上ちょっと
3:34:32	御指摘或いは影響がないとか、そういうふうなちょっと何か説明がちよっとあつたらいいなと思ってたわけなんです。もし駆けつけるたら結構ですけど、いかがですか。はい、東北電カIWダテさんの今のフジワラさんからご指摘いただいてないよ。
3:34:48	先ほどの検討して何か書くようにいたします。以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:35:01	規制庁スギハラです。
3:35:03	私の方から
3:35:10	この資料のですね、25-117 ページ。
3:35:18	はい。
3:35:20	入ってない。
3:35:22	すみません。
3:35:23	25 の資料の 117 ページちょっと開いていただきたいんですけども、
3:35:30	ここに
3:35:33	図 5 名の最大せん断ひずみ図 58 もあるんですけども、
3:35:38	ですね。
3:35:41	ちょっとこの配食についてですねちょっと
3:35:44	ちょっと再考していただきたいなと思うんですけども、
3:35:48	今、
3:35:51	東北電力さんのほうですね地盤構造物連成系ということで解析されてひずみ載せられているわけですけども、
3:36:02	今回の場合
3:36:04	一番初めは 20 数パーセントっていうかなり今以上の数字いっていうか、大きな数字出てきてるから。
3:36:12	全体的に最大せん断ひずみを表示したときに、
3:36:16	配食のこれ 5 段階ですか。
3:36:22	5 段階表示しているから、対象構造物等ですね。
3:36:28	周辺もみんな
3:36:30	これ最低評価として 5% 以下。
3:36:34	という配食なってるんですけども、
3:36:37	これ実際その
3:36:39	下の構造物周辺拡大図とか、或いはもっと
3:36:45	この取水炉がですね。
3:36:50	ある近傍のところ、
3:36:52	これらのセメント改良でもあればですね。
3:36:55	背面補強工みんなあるんですけども、
3:36:59	これはみんな 5% 以下っていう表示っていうのはですね、ここは余りにも
3:37:05	ちょっと
3:37:08	大ざっぱすぎる話じゃないかと思うんですよね、実際にじゃあこれ、
3:37:15	セメント改良度 5%。
3:37:17	なんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:37:19	という、そんなわけないですよこれ。
3:37:24	これ評価の中です、最大せん断ひずみとかっていうのは、確かこの表だけになるのかな、この
3:37:34	だけしか確認できないと思うんですけども、
3:37:39	これはちょっと
3:37:43	もう少し考えられた方がいいんじゃないかと思うんですね。
3:37:47	それから、わざわざ構造物周辺拡大図っていうことで、
3:37:51	区切って表示されているわけですから、
3:37:55	ここに関連してるんですね、
3:37:59	セメント改良とか、それからそのほかに上載に関連するようなどこら辺のひずみがどれくらいかっていうのがですね、もう少しきめ細かくわかるような
3:38:14	そういう配慮が要るんじゃないかなと。
3:38:17	これではちょっと意地悪な言い方をすると、そのまま火着けて載せるときはいいじゃないかっていうふうなんです。
3:38:26	受けとめられても仕方ないかなっていう気もするんですけども、ちょっとあの厳しい言い方しましたけれども、これちょっとですね、解析全体についてですね、ほかの構造物、対象としたところも見たいんです。
3:38:44	例えば北側排水炉を表示は、
3:38:50	この 29 番の資料の
3:38:54	本ページから
3:38:55	73 ページ。
3:39:02	このてるんですけども。
3:39:04	これ多分この青色表示っていうのは全体、もっと大きなモデルのところから、
3:39:11	全体図として切り取って、
3:39:13	5%の標準の青一緒くのところ持ってきてるわけですよ。
3:39:18	それにさらに構造物周辺拡大図っていうことで、
3:39:22	これも、
3:39:24	同じような表示要するに 5%以下ですよっていうことになってるんですけど。
3:39:29	大きさが排水量の蒸散やるようなセメント改良ですか。
3:39:35	ここが 5%。
3:39:37	っていう表示っていうのはですね。
3:39:39	これ 1 位グラウンド後ちょっと。
3:39:42	そちらで解析されている趣旨と合致しないんじゃないかと思うんですよ。
3:39:49	ただちょっと今回の一連のシリーズの中です、ちょっとこの表示をですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



3:39:58	どこまでですと、実際に事業者さんで主張したいことが表現できてるかっていうのをちょっと水平展開して見直していただきたいと思うんですがいかがでしょうか。
3:40:11	東北電力ですと1号機するのは適当法律につきましてひずみレベルはちょっと粗いということで大変申しわけございません。おっしゃる通りでございまして、
3:40:24	えっと他の子供たちにつきましては、構造物の発火責任レベルと発生ひずみレベルに合わせてひずみのレンジを得て切り換えて目線お示ししているというふうに思っています。提案の1号機据え置き等配線につきましては、
3:40:40	もうちょっと低減傾向ということでも頂点管理するところ。
3:40:45	次の引っ張りすぎて等の頂点の監視機能はこのひずみレベルでお示していたんですけど、降らせる形で開示していたところがあります。ですので、今いただいて、
3:40:59	指摘踏まえてひずみ部分についてはすいません。
3:41:05	より見やすくなるようにもう少し細かいレンジ
3:41:08	そして、鉄塔地盤の変位ができるような変位とか補助以上入るんじゃないとひずみの状況が仮に修正させていただきます。
3:41:17	鉄塔大変失礼いたしました。
3:41:20	以上です。
3:41:34	スギハラですをお願いします。それぞれですね、ところで何が市長しいかっていう、あると思うんですけども、それを表現できるような形でのですね、配慮をちょっと今ひとつ加えていただければよろしいかなと思います。
3:41:51	お願いいたします。
3:41:55	御苦勞向けられて3億承知いたしました。
3:42:10	規制庁江崎です。私1個しかないんですけど、25-8ページで、
3:42:17	いわゆる評価対象断面で選定した結果ってA断面とB断面でそれは、
3:42:25	そう問題ないだろうなとは思っているんですけど、ただそう選定理由が、
3:42:31	何となくですね、
3:42:34	明確になっていないんじゃないかなと思います。
3:42:39	平たん面は置換コンクリートから
3:42:43	第1取水量に与える荷重が大きくなることを聞かせ、
3:42:48	っていう話なんですけど、なぜ置換コンクリートに着目するんですかっていう話。
3:42:53	わかんないですよ、多分、多分今日からやってる私からすると、それは当然であると思うけど、設置許可のその安定性検討だとかそういったところから、
3:43:06	関係性がわかる数字じゃないとわからないんじゃないかなと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:43:12	同じBB断面も多く、そういう意味では同様かなと思っております、いわゆる置換コンクリートはそう許可値でやっていた
3:43:21	防潮低の安定性、
3:43:24	を行った。
3:43:26	それで、高知間氷との位置付けとしては、
3:43:30	防潮での活動とか、いわゆる滑り安定性を確保するためにこれをくさびで売ってるわけですよ。だから、
3:43:38	いわゆる不納滑り抑止をするためにこれを作っている。だから、そこに
3:43:45	大きな荷重が集中すると。
3:43:48	そういった観点で話をしてんだと思うんですけど、そういう前提がないとわからないですよ。だからほかのこの青い
3:43:56	自分の改良地盤のところという拡散性市政接してチャイナゼびばいいんだとかそういう話ではなくて、基本的にはそう改良地盤では、
3:44:07	滑りを抑制、
3:44:10	してるわけじゃなくてある軽減出現したけど、
3:44:13	防止してるなと思うんです韓国人でそこでクサリ覆っているわけですよ。ただそこに大きな反力を受けて、それがそこそこの
3:44:20	置換コンクリートの開園側にある。
3:44:25	そう。内かコンクリートに関しては水平力がすごく大きくかかるわけだから当然検討のモードとか、そうしたものが大きく、
3:44:35	出る。
3:44:37	下限のところ position する
3:44:39	うん。
3:44:41	この水量断面が一番厳しくなるってそういう考え方なんでしょうか。
3:44:46	この辺がちよっとあまり明確じゃないかなと思うんですけど、いかがでしょうか。
3:44:54	パパ
3:44:56	会計取り組み抜く予定して積算からおっしゃっていただいた通りして置換コンクリートが縦長になることによって倒れやすくなるということで済むという使うということは一部制度に
3:45:13	この辺り過剰ということで
3:45:17	そうかもおっしゃってる通りなので天端の選定のほうでいろいろ記載させていただいたんですけど、そういったところの一緒についていうかも、この1号機水路の断面選定の中に加えながら、説明性を上げていきたいなど。
3:45:33	っております。
3:45:35	以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:45:49	はい、統合電力のサイトウです。置換コンクリートなぜ着目するかとかですねその辺をちょっとをよりわかりやすいような記載に充実したいと思います。以上です。
3:46:30	はい、じゃあ、規制庁側から在宅の長さを含めて何かございますでしょうか。
3:46:39	これナグラです。特にありません。
3:46:42	ありがとうございます。先ほどちょっと予定の時間をちょっと過ぎましたので続き、ちょっと今日はもうここまでさせていただくのが1回ちょっと今、残った分については説明いただきたいと思いますがよろしいでしょうか、東北電力さん。
3:46:59	はい、東北電力の斎藤です。商企いたしました近いよろしく申し上げます。以上です。
3:47:07	はい、じゃあ、
3:47:08	以上で全体通じて双方から何かありますかと思うんですけど、特によさそうですかね東計電算バージョンですかね。
3:47:19	東北電力、特にございません。本店のほうに何かありますでしょうか。
3:47:24	本店も特にございません。
3:47:27	じゃあヒアリングは以上とさせていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。